

ながすまち たまな
有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)
第2回 説明資料

令和7年3月11日

国土交通省 九州地方整備局

目 次

1. 前回までの審議内容	2
2. 第1回意見聴取の概要	7
3. 第1回意見聴取の結果	18
4. 複数案の設定	24
5. 第2回意見聴取方法(案)	35



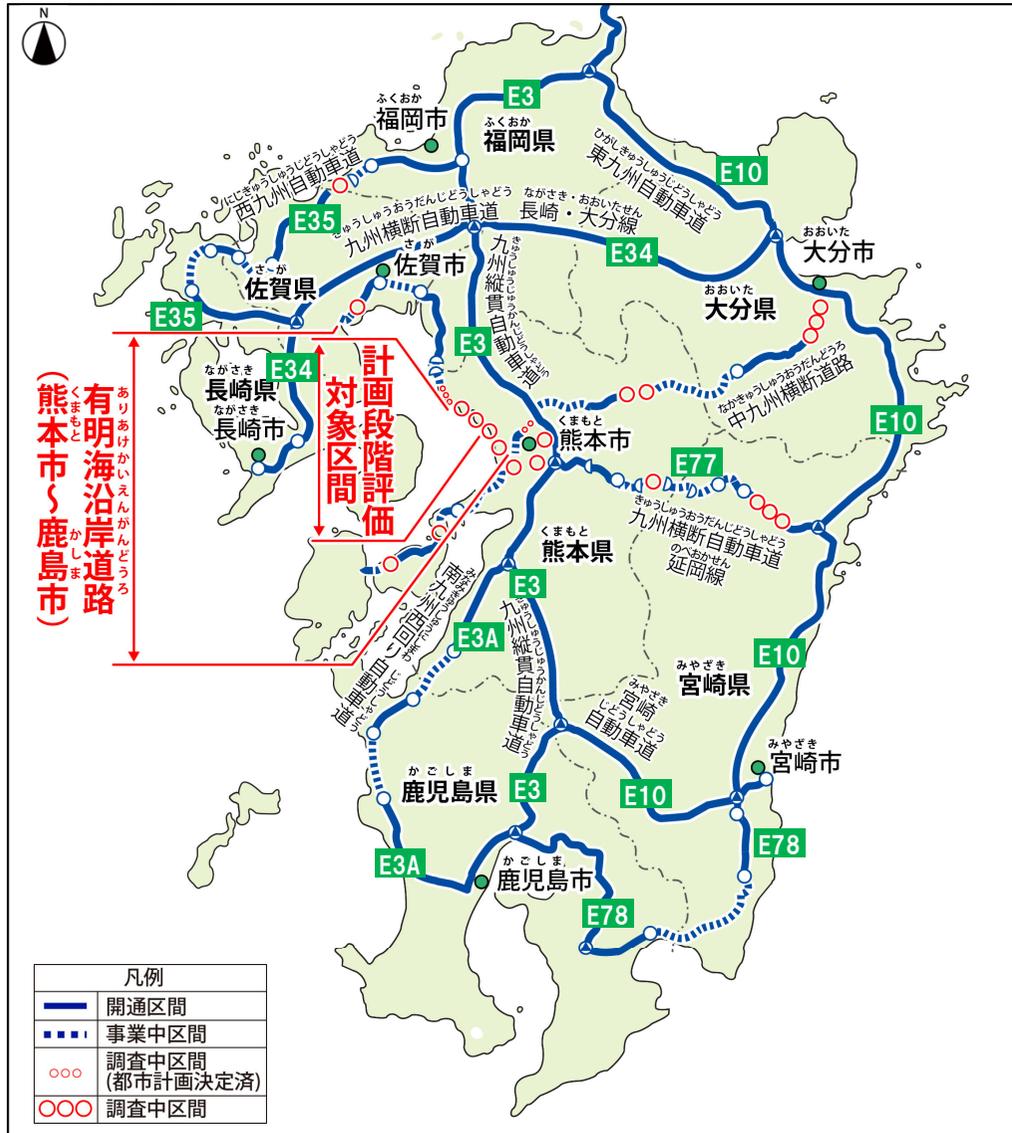
1. 前回までの審議内容

1-1. 評価対象区間〈対象区間の概要〉

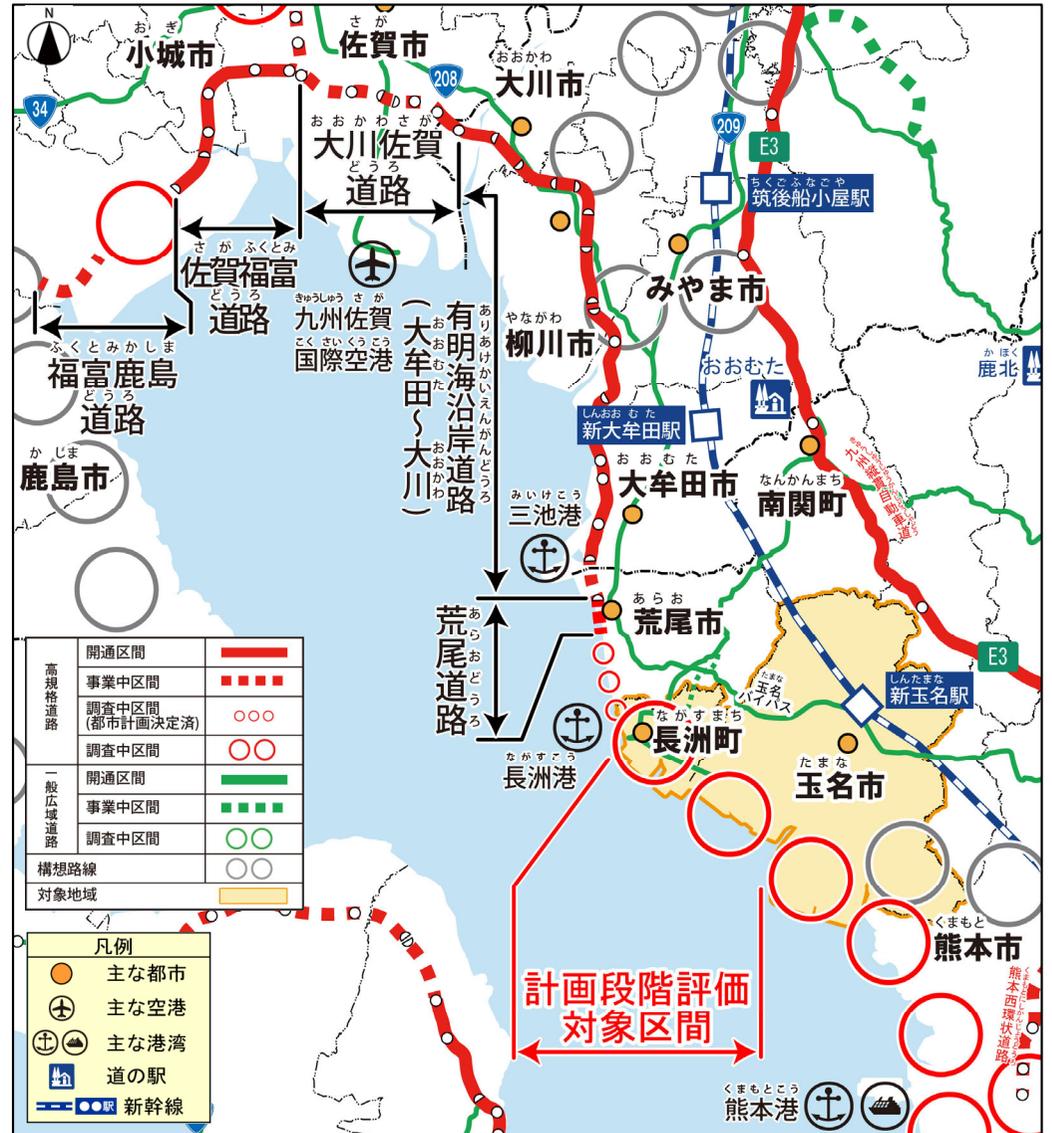
○有明海沿岸道路は、有明海沿岸部の主要都市を連絡し、九州佐賀国際空港や三池港、長洲港、熊本港の物流・交通拠点を連絡する高規格道路。

○有明海沿岸道路(大牟田～大川)、荒尾道路など一体となり有明海沿岸部の幹線道路網を構成。

【広域図】

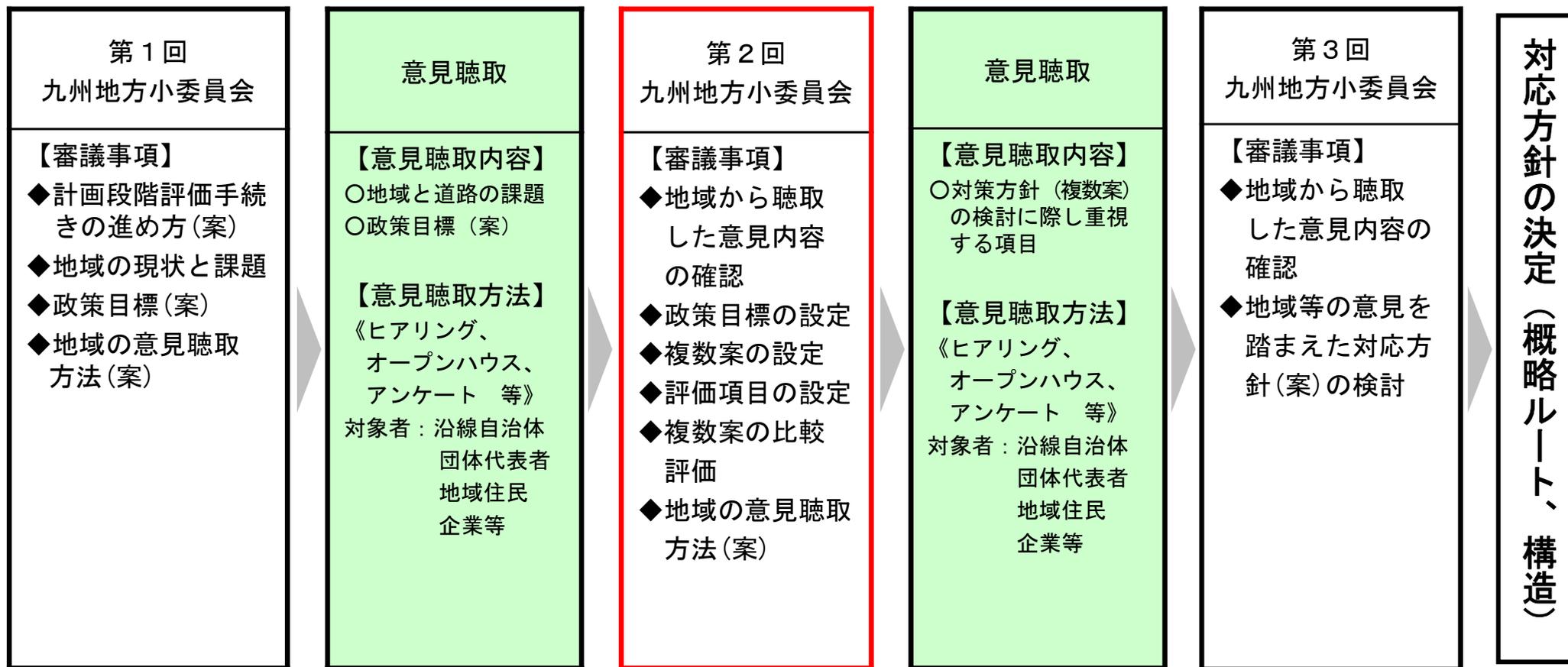


【対象区間位置図】



1-2. 計画段階評価手続きの進め方(案)

【令和5年12月4日】 【令和6年1月～4月】 **今回** 【令和7年3月11日】



地 方 小 委 員 会

1-3. 前回審議内容〈九州地方小委員会(第1回)〉

■九州地方小委員会(1回目)の概要

- 実施日
令和5年12月4日(月)
- 主な議題
 - ①地域の現状と課題
 - ②政策目標(案)の設定
 - ③意見聴取方法について

■九州地方小委員会(1回目)での審議結果

- 地域や道路の課題を踏まえた政策目標(案)や、意見聴取の内容・方法については、妥当と判断する。

■九州地方小委員会(1回目)での主な指摘事項と対応方法

指摘事項	対応状況
<ul style="list-style-type: none">・今後の意見聴取について、「観光」の項目は、有明海沿岸地域だけでなく、広域的に意見を聴取できるような表現・場所となるよう工夫して頂きたい。	<ul style="list-style-type: none">・観光目的で沿線地域を来訪する広域的な意見を聴取することを目的に、沿線地域周辺の留置きアンケートの設置箇所を道の駅「おおき」や道の駅「おおむた」、道の駅「宇土マリーナ」等を追加、加えて長崎(雲仙市)⇄熊本(長洲町)を結ぶフェリー船内での意見聴取等の工夫を実施。・結果的に沿線地域の意見に加え、熊本市や既に開通している有明海沿岸道路沿線の佐賀市や大牟田市をはじめとした沿線地域外の居住者からの意見を多く取得(全体意見数の約2割)。
<ul style="list-style-type: none">・意見聴取に用いる資料については、対象地域の概要(路線、地図等)が一般の方でもわかりやすい表現となるよう工夫して頂きたい。	<ul style="list-style-type: none">・国道番号の追加、対象路線の線種の変更等により一般の方でもわかりやすい形に修正。

1-4. 政策目標(案)の設定

	地域の現状と課題	道路による要因	政策目標
【暮らし】	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢化が進む玉名市や長洲町は、有明海沿岸部の地域間での繋がりが強い状況。 ○対象地域は、幹線道路の走行性が低く、熊本県の中でも中心部からのアクセス性が低い地域。 ○死傷事故件数は県内国道平均に比べて高く、交通混雑に起因すると想定される追突事故が多く発生。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活交通と通過交通の混在や交通容量超過による速度低下が発生しており、速達性や安全性が確保されていない。 	<p>①速達性・安全性の確保による生活利便性の向上</p>
【医療】	<ul style="list-style-type: none"> ○玉名市・長洲町を含む有明広域消防管内の主要医療機関への管内搬送は、国道208号や国道501号を主に利用するが、速達性や走行性が低い。 ○重篤患者は熊本市の第三次救急医療機関への搬送を余儀なくされるが、管内からの平均搬送時間は60分以上であり、長時間の搬送による患者への影響が懸念。 	<ul style="list-style-type: none"> ○国道208号や国道501号は、交通混雑の発生や信号交差点の点在、大型車の混在等により、速達性や走行性が確保されていない。 ○熊本市への救急搬送における主要ルートは一般道に限られており、速達性が確保されていない。 	<p>②速達性・走行性の確保による救急医療活動の支援</p>
【産業】	<ul style="list-style-type: none"> ○製造業が盛んな長洲町では、企業が集積する長洲工業団地や名石浜工業団地から福岡・本州方面や熊本市方面との物流活動を実施。 ○玉名市等の有明海沿岸地域の野菜・果実の産出額は増加傾向にあり、くまもと田崎市場等の市場へ出荷活動を実施。 ○熊本市方面の物流活動において速達性や定時性の低下が発生。 	<ul style="list-style-type: none"> ○産業拠点から熊本市方面を連絡する速達性や定時性の高い道路ネットワークが不足している。 	<p>③速達性・定時性の確保による産業活動の支援</p>
【観光】	<ul style="list-style-type: none"> ○地域一体となった観光振興を図る「環有明海観光連合」が発足しているものの、熊本県の市町村の加盟が少ない。 ○荒尾・玉名地域の観光入込客数は増加傾向にあるものの、地域内の周遊性が低い状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡県や佐賀県では有明海沿岸道路の整備が進んでいるものの、熊本県は未供用。 ○荒尾・玉名地域内はサービス速度が高い道路が未整備であり、観光周遊を促す道路ネットワークが確保されていない。 	<p>④観光周遊ネットワークの確保による観光振興の支援</p>
【防災】	<ul style="list-style-type: none"> ○九州縦貫自動車道では豪雨等による通行止めが度々発生。 ○国道208号や国道501号は第一次緊急輸送道路に指定されているが、高潮浸水想定区域の分布等もあり通行止めが発生。 ○高規格道路は九州縦貫自動車道のシングルネットワークであり、熊本地震等の大規模災害で通行止めが発生した場合には、国道208号や国道501号等の一般道に迂回交通が集中し、大規模な交通混雑が発生する状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ○対象地域の道路網は災害時に通行止めになるなど災害に弱い。 ○高規格道路は九州縦貫自動車道のシングルネットワークとなっており、信頼性の高い道路ネットワークが不足。 	<p>⑤災害に強い道路ネットワークの形成</p>



2. 第1回意見聴取の概要

2-1. 第1回意見聴取の概要

■意見聴取期間

令和6年1月31日(水)～令和6年4月30日(火)

■意見聴取の実施状況

※沿線地域:荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町

対象	意見聴取方法	実施期間	対象の詳細	回収状況		
自治体	ヒアリング アンケート	令和6年3月13日(水) ～令和6年4月8日(月)	熊本県、荒尾市、玉名市、長洲町、玉東町	5自治体		
団体		令和6年1月31日(水) ～令和6年4月30日(火)	トラック協会、バス協会、タクシー協会、消防本部、医療機関、農業協同組合、 漁業協同組合、観光協会、商工会議所、商工会	19団体	全206票	
企業			沿線地域※	農業・林業・漁業、炭鉱・採石・砂利採取業、建設業、製造業、 電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸・郵便業、 卸売・小売業、金融・保険業、不動産・物品賃貸業、 学術研究・専門・技術サービス業、宿泊・飲食サービス業、 生活関連サービス・娯楽業、教育・学習支援業、医療・福祉、 複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)		168社
			沿線地域外	農業・林業・漁業、建設業、製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業		19社
地域住民 ・ 広域的な 道路利用者	アンケート	令和6年1月31日(水) ～令和6年4月30日(火)	計 8,000戸 荒尾市：約3,000戸、長洲町：約1,000戸 玉名市：約3,500戸、玉東町：約500戸	4,550票 はがき 4,338票 WEB 212票	全6,546票	
	オープンハウス (ヒアリング)	令和6年2月13日(火)、14日(水)、 15日(木)、17日(土)、18日(日)、 21日(水)、25日(日)	計 8箇所 【平日(4箇所)】荒尾市役所、長洲町役場、玉名市役所、玉東町役場 【休日(4箇所)】荒尾ゆめタウンシティモール、長洲港フェリー乗り場・船内 新玉名駅、玉東町ふれあいの丘交流センター	725票 (うちWEB:70票)		
	留置き	令和6年1月31日(水) ～令和6年4月30日(火)	計 22箇所 佐賀県立図書館、九州佐賀国際空港、大川市役所、柳川市役所※1、 道の駅「おおき」※1、みやま市役所※1、道の駅「おおむた」※1、大牟田市役所、 三池港、広川SA、道の駅「きくすい」※1、道の駅「すいかの里植木」、熊本市役所※1、 熊本港、道の駅「宇土マリーナ」※1、道の駅「しろいし」※2、道の駅「みやま」※2、 北熊本SA※2、荒尾市役所、長洲町役場、玉名市役所、玉東町役場 ※1 前回審議内容を踏まえ、当初予定箇所から追加 ※2 施設のスペースの関係でアンケートは設置せず、WEB回答用のポスター掲示のみ	240票 (うちWEB:34票)		
	HP・市報・SNS	令和6年1月31日(水) ～令和6年4月30日(火)	熊本河川国道事務所HP、熊本県HP、荒尾市HP、長洲町HP、玉名市HP、玉東町HP、 広報ながす、広報たまな、広報ぎょくとう、熊本河川国道事務所X(旧Twitter)	231票 (WEB)		
	WEBモニター アンケート	令和6年1月31日(水) ～令和6年4月30日(火)	1年以内に1回以上、長洲町(荒尾市)～玉名市間を通ったことのある、又は将来通りたい と考えている沿線地域(荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町)を除く九州地方在住の方	800票 (WEB)		

2-2. 第1回意見聴取の実施状況 ~自治体・団体・企業アンケート/ヒアリング~

■企業アンケート調査票

【説明資料】 【返信用はがき】 【送信用封筒】



対象	自治体	団体	企業	
			沿線地域※	沿線地域外
配布数	5自治体	22団体	305社	22社
意見聴取数	5自治体	19団体	168社	19社
			全206票	
実施期間	令和6年3月13日(水) ~ 4月8日(月)		令和6年1月31日(水) ~ 令和6年4月30日(火)	

※沿線地域：荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町

■ヒアリング実施状況

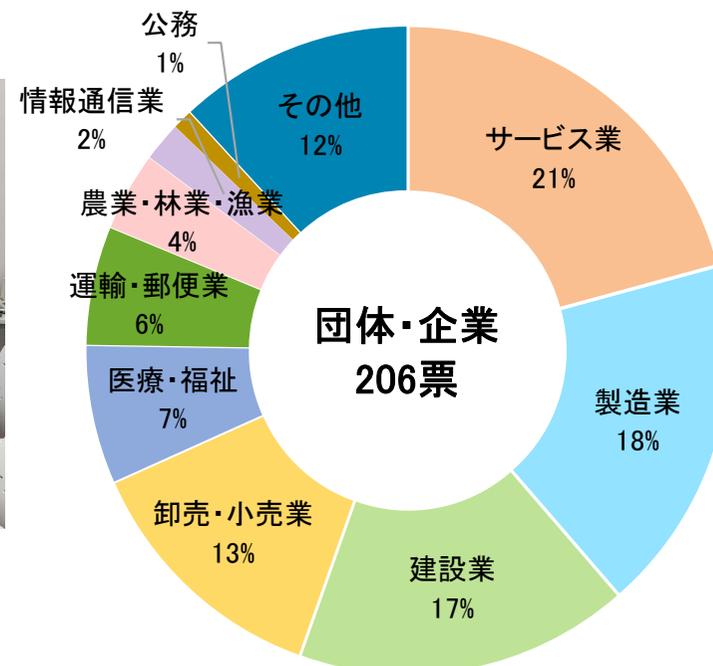


【団体(消防本部)：玉名市】



【企業(製造業)：長洲町】

■意見聴取団体・企業等の内訳



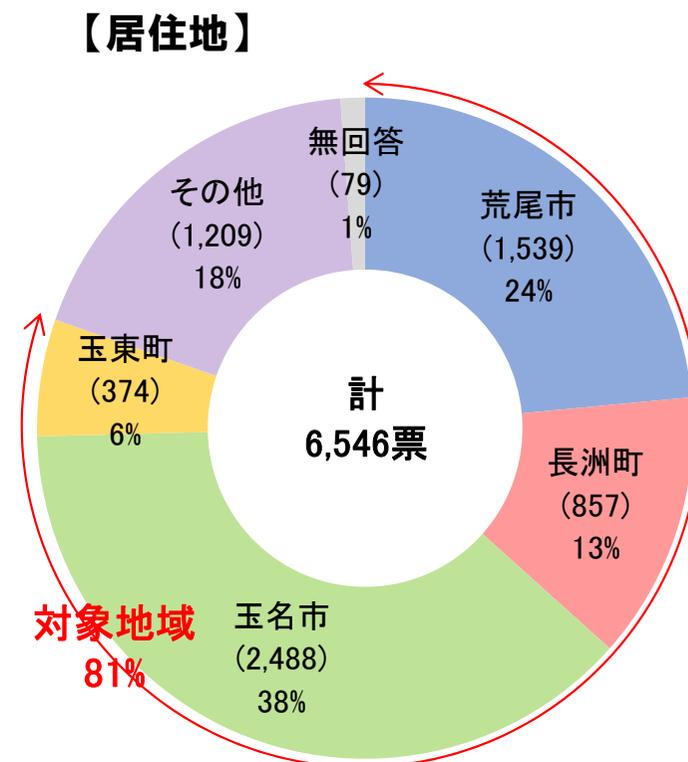
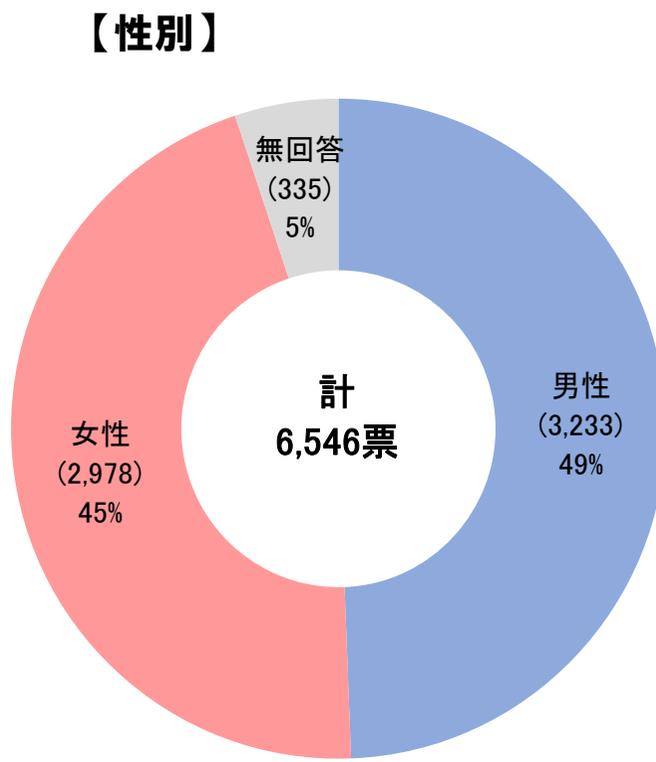
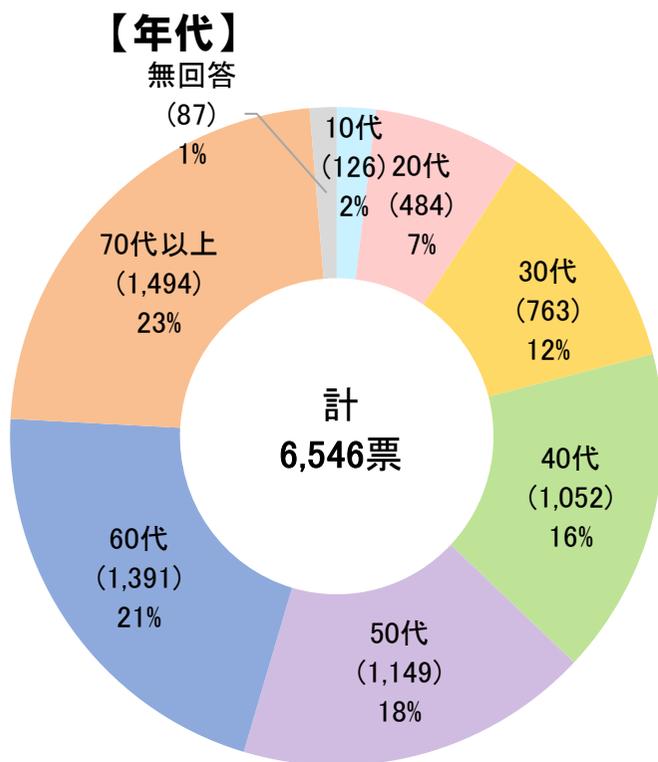
※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ～住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他～

○回収票数は6,546票で、幅広い年代・性別の方から回答を頂いている。

○居住地は、対象地域で約8割を占めているほか、^{くまもと}熊本市等の県内に加え、^{ありあけかいえんがんどうろ}既に開通している有明海沿岸道路沿線の^{さが}佐賀市や^{おおむた}大牟田市などから合計で約2割の広域的な地域からの意見を取得した。

■回答者の内訳



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある

<参考> その他居住地

熊本市	352	その他熊本県	88
佐賀市	91	その他福岡県	230
福岡市	86	その他九州地方	228
大牟田市	80	その他九州地方以外	12

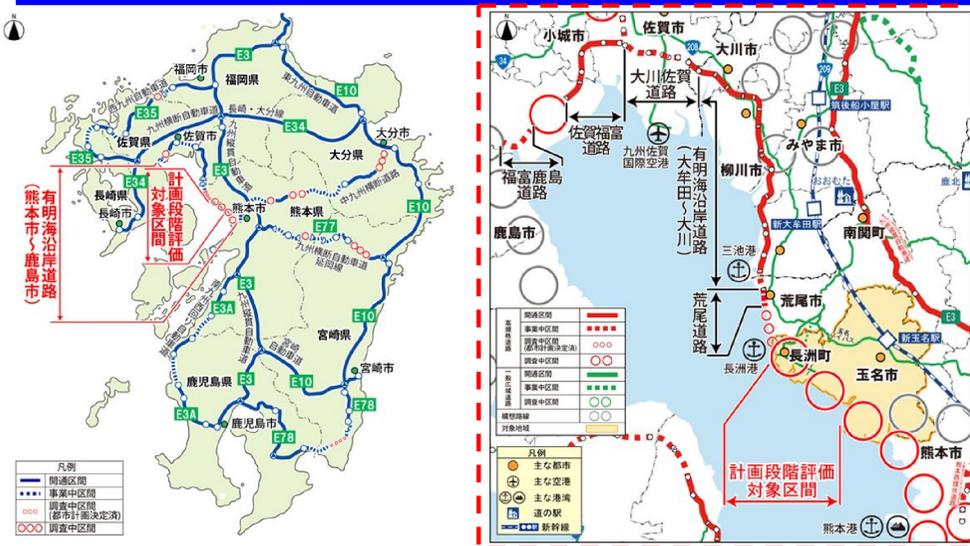
2-3. 第1回意見聴取の実施状況

～前回審議事項を踏まえた説明資料の修正～

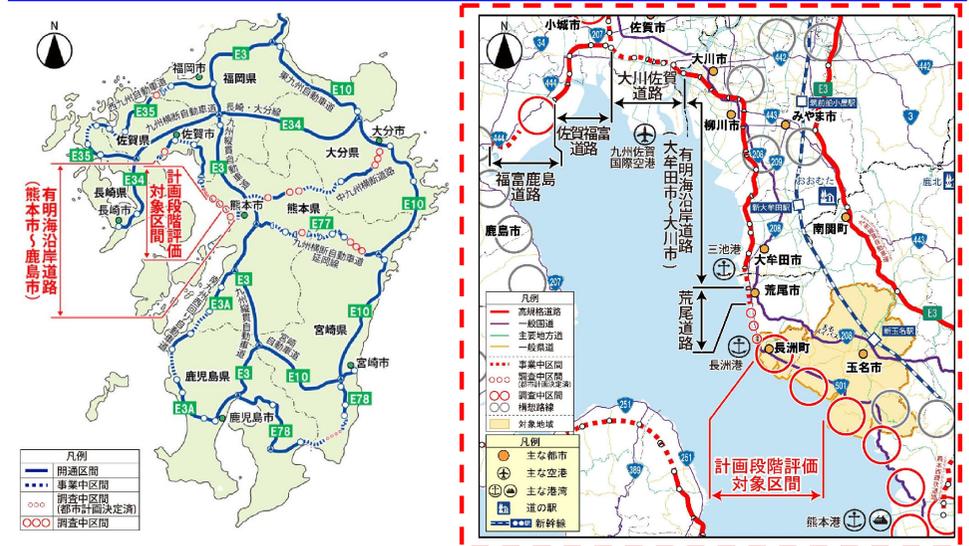
■アンケート調査の調査概要説明資料

【第1回説明資料掲載内容】

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)対象区間位置図



有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)対象区間位置図



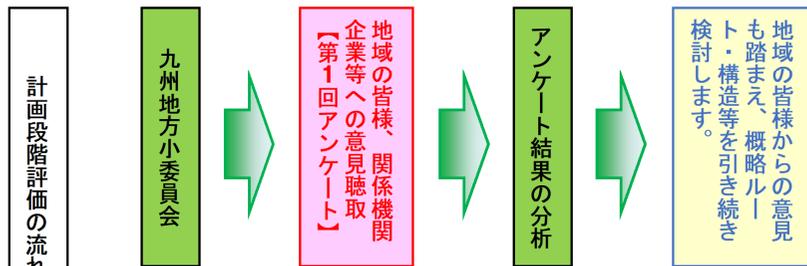
【第1回意見聴取実施時】

対象地域の概要(路線、地図等)が一般の方でもわかりやすいように国道番号を追加、対象路線の線種を変更

■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



■九州地方小委員会

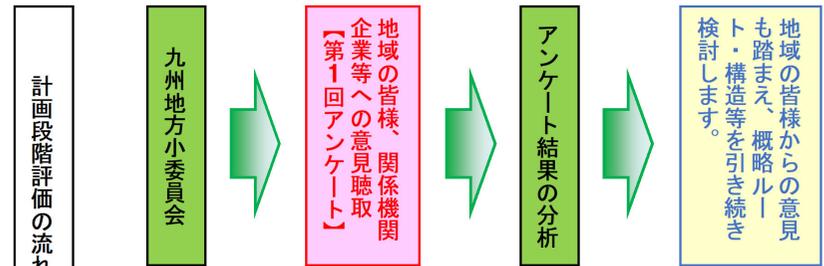
九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成させる委員会です。

なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



■九州地方小委員会

九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成させる委員会です。

なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ~住民アンケート~

■住民アンケート実施内容

- ・あなた自身のことに関する設問は、記入または該当する番号に○を付けてください。
- ・単一回答の設問は、あてはまる番号を1つだけ○で囲んでください。
- ・5段階評価の設問は、各課題の該当する箇所1つだけ○を付けてください。
- ・自由回答の設問は、具体的な内容を回答してください。

有明海沿岸道路(長洲町~玉名市)の現状について、地域にお住いの皆様のご意見を広く伺うことを目的としています。
そのため、このはがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。
回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

あなたご自身の事について
【記入または該当する番号に○を付けてください】

住所 ①荒尾市 ②長洲町 ③玉名市 ④玉東町
⑤その他()

性別 ①男性 ②女性

年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代
⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

問1 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)の利用頻度について

普段、国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)をどの程度利用していますか?【単一回答】

① ほぼ毎日
2 週に数回程度
3 月に数回程度
4 ほとんど利用しない
5 利用したことがない

問2 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)の利用頻度について

国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)を通行する際の主な移動手段は何ですか?【単一回答】

① 自動車
2 公共交通
3 バイク
4 自転車
5 徒歩

問3 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)の利用頻度について

国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)を通行する際の目的として、最も多い目的は何ですか?【単一回答】

① 通勤・通学
2 仕事
3 私用
4 その他[]

問4-1 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)の課題について

国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)に関する5つの課題を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)で評価してください。【5段階評価】
【①~⑤の課題それぞれ該当する箇所に1つだけ○を付けてください】

番号	分類	課題 (地域や道路交通の課題)	そう思う	やや そう思う	あまり そう思わ ない	そう思わ ない	わから ない
①-1	暮らし	朝夕のピーク時等で移動時間が かかると感じる	○				
①-2	暮らし	交通混雑や大型車の混在等が繁 雑し、交通事故等の危険が多い区 間だと感じる		○			
②	医療	地域内外の医療機関や熊本市の大 規模な医療機関への円滑な移動・ 搬送に不安を感じる			○		
③	産業	地域の製造品や農産物の運搬を支 える広域・高速ネットワークが不 十分だと感じる		○			
④	観光	有明海沿岸地域(佐賀・福岡~熊 本の主要観光地間のアクセス性が 低いと感じる				○	
⑤	防災	災害に強い高規格の道路がないた め、災害時の通行止めが不安に感 じる					○

問4-2 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)の課題について

「問4-1」にお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。【自由回答】

番号	理由
①-1	
①-2	
②	
③	●●時によく利用するが、いつも渋滞している。
④	
⑤	

問4-3 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)の課題について

「問4-1」に示した課題以外で、あなたが課題だと思う事があれば具体的に記入してください。【自由回答】

日常的に●●で困ることがあるので、●●することが必要だと思う。

問5 その他について

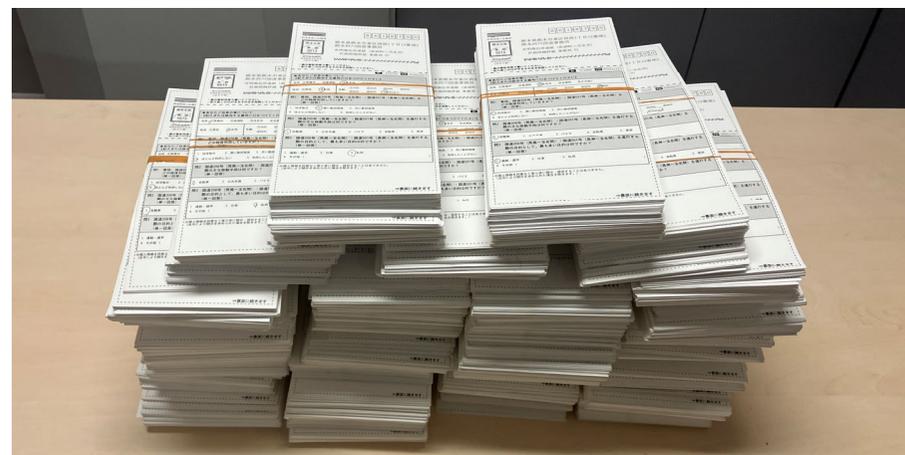
その他ご意見がございましたらお聞かせください。(自由回答)(自由回答)

■住民アンケート調査票・回収状況

【説明資料】

【返信用はがき4枚】

【送信用封筒】



対象	地域住民
配布数	荒尾市：約3,000戸 長洲町：約1,000戸 玉名市：約3,500戸 玉東町：約500戸
意見聴取数	4,550票 (うち、WEB：212票)
実施期間	令和6年1月31日(水)~令和6年4月30日(火)

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ~オープンハウス~

■オープンハウス実施状況



【令和6年2月13日(火)
荒尾市役所(平日)】

対象	地域住民、広域的な道路利用者
会場	<ul style="list-style-type: none"> ・荒尾市役所 ・長洲港フェリー乗り場 ・船内※ ・玉東町役場 ・新玉名駅 ・長洲町役場 ・玉東町ふれあいの丘交流センター ・玉名市役所 ・荒尾ゆめタウンシティモール <small>※長洲港フェリー乗り場については、前回審議内容を踏まえ、船内での実施を追加</small>
意見聴取数	725票（うち、WEB：70票）
実施期間	【平日】 令和6年2月13日(火)、14日(水)、15日(木)、21日(水) 【休日】 令和6年2月17日(土)、18日(日)、25日(日)



【令和6年2月14日(水)
玉東町役場(平日)】



【令和6年2月17日(土)
長洲港フェリー乗り場(休日)】



【令和6年2月17日(土)
新玉名駅(休日)】



【令和6年2月21日(水)
玉名市役所(平日)】



【令和6年2月15日(木)
長洲町役場(平日)】



【令和6年2月17日(土)
長洲港フェリー船内(休日)】



【令和6年2月18日(日)
玉東町ふれあいの丘交流センター(休日)】



【令和6年2月25日(日)
荒尾ゆめタウンシティモール(休日)】

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ~留置き・その他~

■留置き実施状況

<留置き>



【佐賀県立図書館】



【九州佐賀国際空港】



【大川市役所】



【柳川市役所】



【道の駅「おおむた」】



【大牟田市役所】

対象	地域住民、広域的な道路利用者
留置き設置箇所	佐賀県立図書館、九州佐賀国際空港、大川市役所、柳川市役所※1、道の駅「おおき」※1、みやま市役所※1、道の駅「おおむた」※1、大牟田市役所、三池港、広川SA、道の駅「きくすい」※1、道の駅「すいかの里植木」、熊本市役所※1、熊本港道の駅「宇土マリーナ」※1、道の駅「しろいし」※2、道の駅「みやま」※2、北熊本SA※2、荒尾市役所、長洲町役場、玉名市役所、玉東町役場 ※1 前回審議内容を踏まえ、当初予定箇所から追加 ※2 施設のスペースの関係でアンケートは設置せず、WEB回答用のポスター掲示のみ
HP・市報・SNS	熊本河川国道事務所HP、熊本県HP、荒尾市HP、長洲町HP、玉名市HP、玉東町HP、広報ながす、広報たまな、広報ぎよくとう、熊本河川国道事務所X(旧Twitter)
意見聴取数	留置き 240票 (うち、WEB: 34票) HP・市報・SNS 231票 WEBモニターアンケート 800票
実施期間	令和6年1月31日(水)～令和6年4月30日(火)



【道の駅「おおき」】



【みやま市役所】



【三池港】

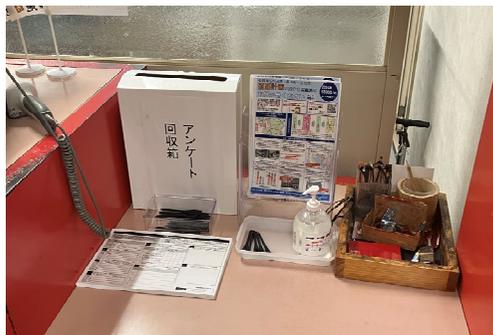


【広川SA】

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ~留置き・その他~

■留置き実施状況

<留置き>



【道の駅「きくすい」】



【道の駅「すいかの里植木」】



【熊本市役所】



【熊本港】



【道の駅「宇土マリーナ」】



【荒尾市役所】



【長洲町役場】



【玉名市役所】



【玉東町役場】

<留置きポスター>

有明海沿岸道路（長洲町～玉名市）
道路計画に関するご意見を
お聞かせください アンケート
 実施中！

2024年
 4月30日（火）
 まで実施中！

有明海沿岸道路（長洲町～玉名市）
 間の道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の
 皆様が日頃か感じている「**道路交通や地域の課題**
 等」について、ご意見を お聞かせください。
 回答方法は右記の通りです。

【回答方法】
 アンケートサイトにアクセスし、
 回答をお願いします。
 URL: <https://www.ariakekadourou.com/webform/15>
 QRコードはこちら→

有明海沿岸道路（長洲町～玉名市）
 対象区間位置図

九州地方小委員会
 計画段階評価の流れ
 1. 調査
 2. 計画
 3. 実施
 4. 評価
 5. 改善

第1回 ※計画段階評価とは、道路の必要性・必要性を高めるための
 道路の整備が適切かどうか地域の声・地域の課題、道路利用者、
 関係団体等を聞きながら、第三者委員会により審議するものです。

地域・道路交通の状況と課題

【1]車出し】
 ●朝夕を中心に交通量が激増
 ●道路幅員の狭小化により、大規模な車出し
 交通と生活交通が混在している状況です。
 ●交通量が増加している間に多く、中心部
 からのアクセスも悪いため、交通量の
 向上が課題です。

【2]換路】
 ●地域内外の換路への動線に制約がある
 ●大規模な換路が実現しない限り、地域内
 交通の混雑が懸念されています。
 ●重要道路は増すが、換路以上の長距離
 へのアクセスが課題です。

【3]安全】
 ●道路幅員の狭小化により、大規模な車出し
 交通と生活交通が混在している状況です。
 ●交通量が増加している間に多く、中心部
 からのアクセスも悪いため、交通量の
 向上が課題です。

【4]観光】
 ●観光客の増加により、観光客の増加
 による交通量の増加が課題です。
 ●観光客の増加により、観光客の増加
 による交通量の増加が課題です。

お問い合わせ先：国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所 計画課
 TEL：096-382-1242（直通）平日8:30～17:15
 URL：http://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/

※道の駅「しろいし」、道の駅「みやま」、
 北熊本SAについては、施設のスペース
 の関係でWEB回答用のポスター掲示のみ

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ～WEBアンケート・WEBモニターアンケート～

WEBアンケート・WEBモニターアンケート

<WEBアンケート>

●住民アンケート、留置き、ポスター・チラシ、記者発表、広報誌、SNSそれぞれにQRコードを掲載し、WEBサイトを準備

●スマートフォン・タブレット・PC対応

●1人1回までの回答制限を設定

<WEBモニターアンケート>

●1年以内に1回以上、長洲町(荒尾市)～玉名市間を通ったことのある、又は将来通りたいと考えている沿線地域(荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町)を除く九州地方在住の方
→モニター会員に配信し、800票を回収

<WEBアンケート:地域住民用>

<WEBアンケート:広域的な道路利用者用>

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)における道路計画に関する第1回アンケートにご協力をお願いいたします。

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)は有明海沿岸部の主要都市を連絡し、九州佐賀国際空港や三池港、長洲港、熊本港の物流・交通拠点を連絡する高規格道路です。本調査は、有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)間の道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様が日頃から感じている「道路交通や地域の課題」等についてご意見を頂くことを目的としています。皆様の協力をお願いいたします。

■アンケート対象者

本アンケートは、荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町にお住まいの方から無作為に抽出し配布しています。

○本アンケートは、配布させていただいた世帯のご家族の方を対象に幅広い年齢層の方からのご意見を伺いたいと考えております。お手数ですがアンケートの主旨をご理解の上、回答して頂きますようお願いいたします。

○ご家族の皆様のご意見をお伺いしたい為、「アンケート回答用 返信はがき」を4枚同封させて頂いております。

(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数をご利用ください。)

○なお、返信はがきが不足する場合は以下の問合せ先にご連絡ください。

■回答の提出方法及び締切

○回答は、次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入いただき、

令和6年4月30日(火)までに、切手を貼らず

郵便ポストへご投函をお願いします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、

下記のA、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、

令和6年4月30日(火)までに、回答してください。

回答の際は、はがきに記載のID・パスワードの入力をお願いします。

A 右記URLをアドレスバーに入力 <https://www.ariakekaidou.com/webform/21>

B QRコードからアクセス QRコードはこちら

国土交通省 九州地方整備局

問い合わせ先 熊本河川国道事務所 計画課 TEL:096-382-1242(直通)

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)の計画を進めるに当たり、下記の日時・場所においてパネルの掲示と合わせて、スタッフが説明を行います。道路交通や地域の課題などについて、皆様のご意見をお聞かせください。

開催時間 ▶ 休日 10:00～16:00 平日 9:00～16:00

市町村	休日	平日
荒尾市	2/25	2/19
玉名市	2/17	2/21
長洲町	2/18	2/15
玉東町	2/18	2/14

Webアンケートも実施しています。印刷用紙、回答方法はQRコードからアクセスしてください。アンケート締切後のアンケートは回収されません。印刷用紙は、お申し込みいただいたメールアドレスに送付いたします。印刷用紙は、お申し込みいただいたメールアドレスに送付いたします。印刷用紙は、お申し込みいただいたメールアドレスに送付いたします。

Webアンケートも実施しています。印刷用紙、回答方法はQRコードからアクセスしてください。アンケート締切後のアンケートは回収されません。印刷用紙は、お申し込みいただいたメールアドレスに送付いたします。印刷用紙は、お申し込みいただいたメールアドレスに送付いたします。印刷用紙は、お申し込みいただいたメールアドレスに送付いたします。

<WEBモニターアンケート>

Page 2

Q2

必須設定 回答必須

回答者条件 Q1 = 「1. ほぼ毎日」～「4. ほとんど利用しない」

Q2

国道208号(荒尾～玉名間)・国道501号(長洲～玉名間)を通行する際の主な移動手段は何ですか?

- 1 自動車
- 2 公共交通
- 3 バイク
- 4 自転車
- 5 徒歩

次へ

0 50 100(%)

1 (暮らし) ①-1.朝夕のピーク時等で移動に時間がかかると感じる



▲国道208号の交通混雑状況(平日7時台) ▲国道501号の交通混雑状況(平日7時台)

1 2 3 4 5

そう思う ややそう思う そう思わない わからぬ

2 (暮らし) ①-2.交通混雑や大型車の存在等が影響し、交通事故等の危険が多い区間だと感じる

死傷事故の発生頻度が高い



1 2 3 4 5

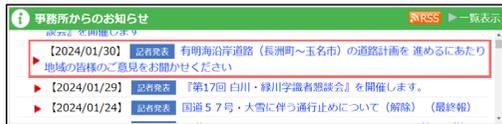
そう思う ややそう思う そう思わない わからぬ

2-3. 第1回意見聴取の実施状況 ～広報～

- ホームページ: 国土交通省熊本河川国道事務所、各自治体のホームページに意見聴取のページを開設
- 広報ポスター: 市役所、道の駅等にポスターを掲示、広報チラシを配布
- 広報誌: 自治体広報誌に掲載
- SNS: 国土交通省熊本河川国道事務所のX(旧Twitter)に掲載

①ホームページ

○熊本河川国道事務所



国土交通省 Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

いのちとくらしをまもる 防災 減災

令和6年1月30日 九州地方整備局 熊本河川国道事務所

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)の道路計画を進めるにあたり地域の皆様のご意見をお聞かせください

「社会資本整備審議会 道路分科会 九州地方小委員会」において、計画段階評価の手続きを進めております。有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)に関し、道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様が目撃から感じている「道路交通や地域の課題」等についてご意見をお聞かせください。

※計画段階評価とは、「新築事業採択の前段階において、改修目標を明確化した上で、複数の対案案の比較評価を行うものです」。

アンケート調査について

○実施期間: 令和6年1月31日(水)～令和6年4月30日(火)

アンケート調査対象者	実施・配布方法
①沿線住民の方	・郵送により配布 ・荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町 ※無作為抽出
②その他の地域にお住まいの道路利用者	・高速道路SA等へ、アンケート用紙とアンケート用紙回収ボックスを設置 ・国、道の駅や中津川高速道路SA等に、アンケートの案内看板を設置 ※国: 国土交通省、国土交通省九州地方整備局、国土交通省熊本河川国道事務所 等 ※道: 熊本県、長洲町、玉名市、玉東町、荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町、玉名市、玉東町 等

ヒアリング調査について

○実施期間: 令和6年1月31日(水)～令和6年4月30日(火)

○調査対象等: 沿線自治体である熊本県、荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町及び有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)の利用が考えられる団体、企業等

○実施方法: 対面方式

オープンハウスについて

○実施期間: 令和6年2月上旬～3月中旬予定(詳細開催日・場所はホームページでお知らせします)
(URL: <https://www.qsr.mlit.go.jp/kumamoto/>)

上記のほか、WEBアンケートも実施しております。(1/31～4/30まで)

右記のURLまたはQRコードからアンケートサイトにアクセスして回答することができます。 URL: <https://www.ariakekaidou.com/webform/jp>

お問い合わせ先
国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所
技術副所長 柴屋 翔雄
計画課長 横山 朋弘
TEL 096-382-1242 (直通)

②広報ポスター・チラシ

○施設掲示用ポスター

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)

道路計画に関するご意見をお聞かせください!

計画段階評価対象区間

開催期間: 休日 10:00～16:00 平日 9:00～16:00

自治体	開催日時	会場
荒尾市	休日 2/29 9:00～16:00 平日 2/13 9:00～16:00	99分ファン シンデモール 荒尾市役所
玉名市	休日 2/17 9:00～16:00 平日 2/13 9:00～16:00	新玉名駅 玉名市役所
長洲町	休日 2/17 9:00～16:00 平日 2/21 9:00～16:00	有明ファミリー長洲町交流センター 長洲町役場
玉東町	休日 2/18 9:00～16:00 平日 2/14 9:00～16:00	ふれあいの丘 交流センター 玉東町役場

国土交通省九州地方整備局 熊本河川国道事務所
〒964-0029 熊本県玉名市東町1丁目1-1 TEL 096-382-1242 (直通)
令和6年4月30日(火)までご応募いただけます。
※お問い合わせ先は各自治体です。
※Webアンケートも実施しています。
※会場に詳細案内のポスターを掲示してあります。
※アンケート用紙は回収ボックスに投入してください。
※アンケート用紙は回収ボックスに投入してください。
※アンケート用紙は回収ボックスに投入してください。

③広報誌

○広報たまな(3月号)



有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)の道路計画に関するアンケートにご協力ください!

有明海沿岸道路は、有明海沿岸部の主要都市を連絡し、九州佐賀国際空港や三池港、長洲港、熊本港の物流・交通拠点を連絡する高規格道路です。有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)間の道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆さまが目撃から感じている「道路交通や地域の課題」等についてご意見をお聞かせください。

参加費 1人300円

※当日受付にて徴収

申し込み 3月16日(土)までに電話またはファックスでお申し込みください。

熊本県市町村協議会
〒964-0029 熊本県玉名市東町1丁目1-1 TEL 096-382-1242

提出方法

- ・同封の返信ハガキに記入し、返送する方法
- ・インターネットを使う方法

※なお、アンケート票が届いていない人でも、次のURLをアドレスバーに入力、もしくは二次元コードから回答が可能です。

<https://www.ariakekaidou.com/webform/s3>

熊本河川国道事務所計画課
TEL 096-382-1242

広報たまな 2024.3 30

④SNS(X(旧Twitter))

ポストする

国土交通省 熊本河川国道事務所 @mit_kumamoto

【皆様のご意見をお聞かせください!】
有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)の道路整備の計画検討を進めるにあたり、地域の皆様が目撃から感じている「道路交通や地域の課題」等についてご意見をお聞かせください!
アンケート調査、ヒアリング調査、オープンハウスを実施します!
詳しくはこちら▼

午後1:59 · 2024年1月30日 · 7,909件の表示

7リポスト 1件の引用 26件のいいね

ポストする

国土交通省 熊本河川国道事務所 @mit_kumamoto

【オープンハウス開催について(2/21)】
2月21日(水)9時から玉名市役所1階市民の館(正面玄関入って左側)で、オープンハウスを開催します。16時まで開催していますので、ぜひお越しください!
他のオープンハウスの日程はこちら▼

午後1:59 · 2024年1月30日 · 7,909件の表示

7リポスト 1件の引用 26件のいいね



3. 第1回意見聴取の結果

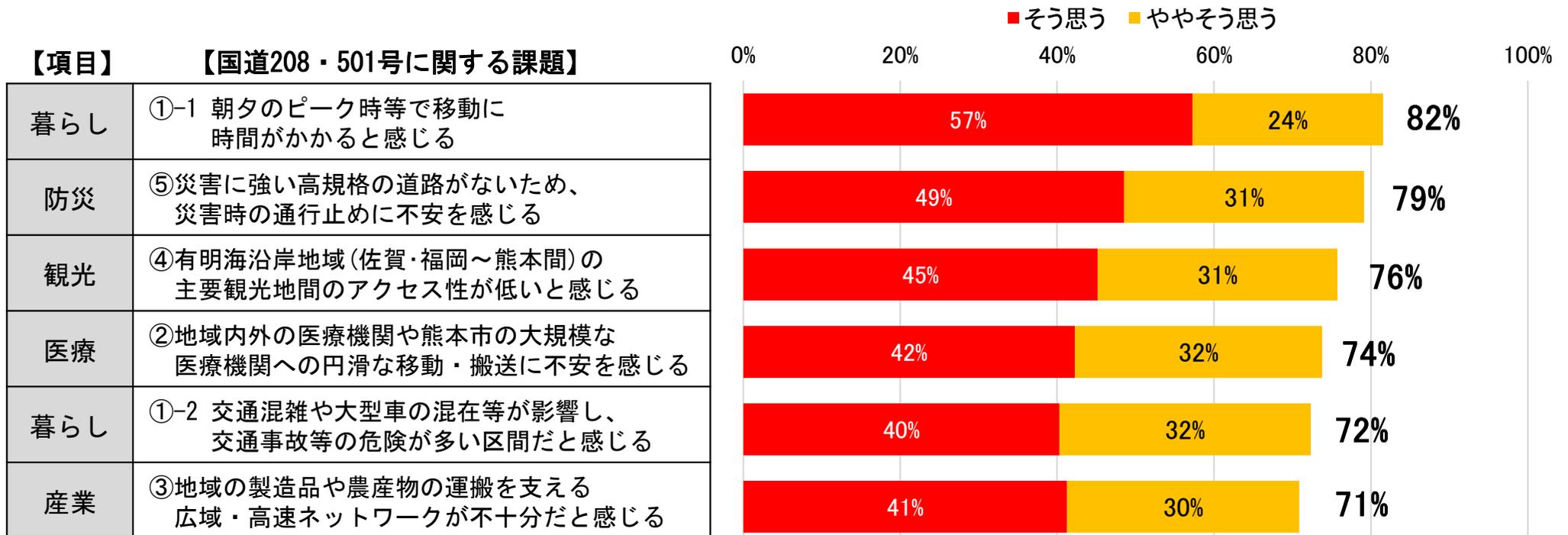
3-1. 第1回意見聴取の結果＜地域の現状と課題＞

■団体・企業(ヒアリング・アンケート)

- ・すべての項目について7割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- ・特に「①-1朝夕のピーク時等で移動に時間がかかると感じる」については課題意識が高く、8割以上の団体・企業が『そう思う』『ややそう思う』と回答。

【質問】国道208号(荒尾～玉名間)・国道501号(長洲～玉名間)に関する5つの課題を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)で評価してください。【5段階評価】

【回答】団体・企業(ヒアリング・アンケート):206票



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある(N=206)

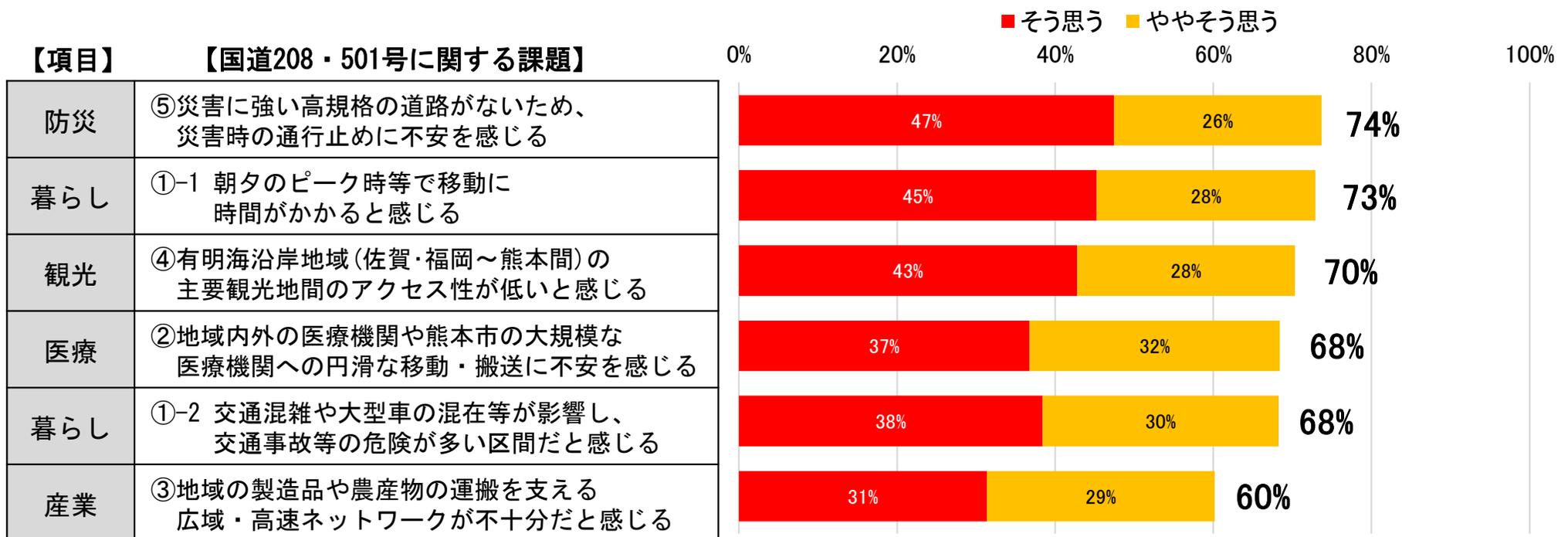
3-2. 第1回意見聴取の結果＜地域の現状と課題＞

■地域住民・広域的な道路利用者(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他)

- ・すべての項目について6割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。
- ・特に「⑤災害に強い高規格の道路がないため、災害時の通行止めに不安を感じる」「①-1朝夕のピーク時等で移動に時間がかかると感じる」「④有明海沿岸地域(佐賀・福岡～熊本間)の主要観光地間のアクセス性が低いと感じる」については課題意識が高く、7割以上が『そう思う』『ややそう思う』と回答。

【質問】国道208号(荒尾～玉名間)・国道501号(長洲～玉名間)に関する5つの課題を5段階(そう思う・ややそう思う・あまりそう思わない・そう思わない・わからない)で評価してください。【5段階評価】

【回答】地域住民・広域的な道路利用者(住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他): 6,546票



※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある(N=6,546)

3-2. 第1回意見聴取の結果<地域の現状と課題>

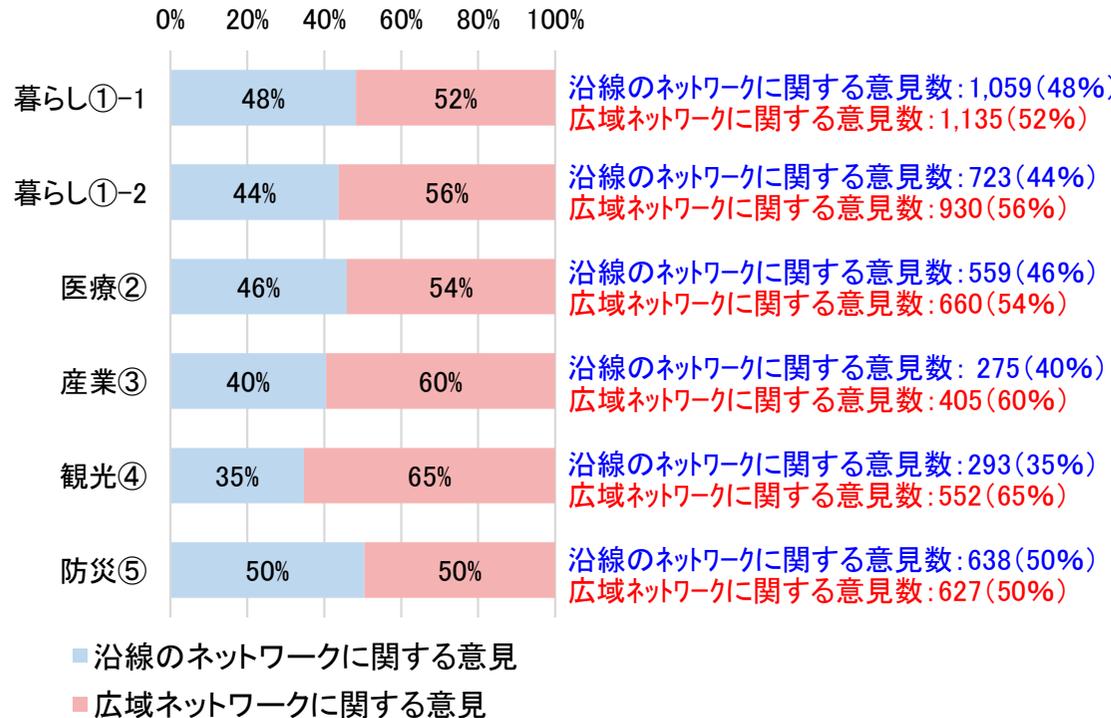
■課題(地域や道路交通の課題)に関する自由意見

※地域住民・広域的な道路利用者の回答を集計

【質問】「問4-1(課題に関する5段階評価)」にお答え頂いた回答について、そう思われた理由を教えてください。
(自由回答)

- ・各問いにおいて、「そう思う」「ややそう思う」と回答された方のそう思われた理由のうち、沿線のネットワーク(荒尾、長洲、玉名、玉東)に関する意見と広域ネットワーク(熊本、佐賀、福岡等)に関する意見を抽出し集計。
- ・「①暮らし」、「②医療」、「⑤防災」に関する問いについては、沿線のネットワークに関する意見に加え、広域ネットワークにより課題を解決してほしいと望む意見が過半数となっている状況。
- ・とくに、「③産業」、「④観光」に関する問いについては、広域ネットワークにより課題を解決してほしいと望む意見が6割以上となっており多い。

【項目】



【主な意見(抜粋)】

沿線のネットワークに関する意見

- ・時間帯によっては交通量に対して車線数が少ない。(暮らし①-1)
- ・道路幅が狭い割に、大型車と普通車、バイクや自転車も混在して通行していて、歩道の無い区間もあり、特に朝夕の通勤時間帯は危険だと感じるため。(暮らし①-2)
- ・長洲町から、県北病院、または荒尾市民病院への搬送となる場合、必ず国道208号を使用することになり、同国道が渋滞などになった場合、速やかに搬送されないのではないかと予想される。(医療②)
- ・道路が混雑することで産業にも影響があると思います。主要道路は片側2車線に。(産業③)
- ・実家が大牟田にあるのだが、玉名市に引っ越してから大型連休時の玉名～大牟田間の混雑には困る。(観光④)
- ・荒尾～玉名間は道路冠水の恐れがあると思う。(防災⑤)

広域ネットワークに関する意見

- ・熊本市へ出かけるのに208号を避けている。(暮らし①-1)
- ・501号線は荒尾大牟田方面から熊本市内に抜ける道なので狭いのに大型トラックの交通が多く、運転していて怖い時があります。事実、何回かトラック横転の事故もありました。(暮らし①-2)
- ・熊本市内へ向かう時、208号も501号も必ず渋滞する区間がある。(医療②)
- ・高速道路に行くまでに208号を通らなければならない。植木までも混雑する。菊水までも遠い。(産業③)
- ・佐賀方面や長崎(島原)に観光に行くことが多く、208号や501号を利用して長洲港や大牟田から有明沿岸道路を利用している。平日朝に長洲港からフェリーを利用したりするときは、道路の混雑具合がわからず、時間に相当余裕をもって出発する必要がある。(観光④)
- ・熊本地震の時の渋滞はとてひどかった。地震から数日後でも長洲から熊本市まで4時間以上掛かっていた。(防災⑤)

3-3. 第1回意見聴取の結果＜地域の現状と課題＞

■その他の課題・自由意見

- ・その他課題については、「高速道路の早期整備」や「道路構造への不満」、「高速ネットワークの不足」等の意見が寄せられた。
- ・自由意見については、早期整備や整備による期待、既開通区間の整備効果の意見が寄せられる中で、道路構造やインターチェンジへの要望についての意見も寄せられた。

【質問】5つの課題以外で、あなたが課題だと思うことがあれば具体的にお書きください。(意見数1,234件)

- 2024年問題もあり、輸送の効率化が喫緊の課題である。交通混雑による人件費や燃料代の無駄遣いは、物流業界にとって大きな損失であり、有明海沿岸道路の整備による影響は大きい。1日2回の輸送が3回可能になるなど、輸送回数の増加による取引回数の増加等の整備効果も考えられるため、早期の整備を望む。
- 片側2車線等の広い車線が少ないこと。迂回路が少ないこと。
 - 熊本市内へのアクセスがとても悪いので早く有明海沿岸道路を完成させてほしいです。
 - 早期開通を希望します。交通混雑が多いのは208号。
 - 道路の幅が狭い。トラックとのすれ違いに不安。
 - 主要道路が他にないのでどうしてもその道を通るしかない。

【質問】その他ご意見がありましたらお聞かせください。(意見数1,153件)

- 有明海沿岸道路(大牟田～佐賀)の整備により、佐賀方面へのアクセス性が大きく向上し、利便性が高くなった。佐賀方面へ行く機会も増加したことから、今後の長洲町～熊本市間の整備により、地域間交流の増加による地域活性化が期待できる。
- 岱明玉名線が整備されているが、国道501号から国道208号へのアクセス路線の整備が必要である。有明海沿岸道路のICも県道1号線等に配置されることが考えられるが、そこまでのアクセス路線の整備が重要である。
 - 沿岸道路が玉名に通ることで地域の活性化が期待されるので、早期実現を望みます。玉名に移住する可能性もあるので人口が増えることも考えられる。
 - 福岡県や佐賀県の有沿道路が開通した結果、熊本市内ではなく佐賀県内に遊びに行くことが増えた。開通した道路を使ってみて便利だとわかったので早く整備してほしい。
 - 将来的に熊本宇土道路、国道3号植木バイパス、熊本西環状道路等との接続も視野に入れていただきたい。
 - 災害時は沿岸だからこそ、高所に作るなど対策して建設してほしい。

■：団体・企業ヒアリング □：住民アンケート・オープンハウス・留置き・その他

3-4. 第1回意見聴取の結果＜地域の現状と課題＞

■自治体

- ・県・沿線自治体からは、物流効率化、災害時の通行止め、観光地へのアクセス性等に関する意見が寄せられた。
- ・その他、福岡・佐賀方面の既開通区間の効果や有明海沿岸道路への円滑なアクセスを要望する意見が寄せられた。

(主な意見)

自治体	主な意見
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> ・長洲町は長洲工業団地や名石浜工業団地が立地し工業が盛んな地域であるが、アクセスルートが一般道路に限られており、非効率な物流により、生産性の低下を招いている。また、玉名市では県内2位のトマトの出荷量を誇るなど農業が盛んな地域であるが、くまもと田崎市場への輸送ルートとなる国道501号は、交通混雑により速達性が低く、農産物の鮮度低下等が発生していると認識している。 ・熊本地震では九州縦貫自動車道の長期間通行止めに伴い、国道3号のみならず、国道208号、国道501号への多くの迂回交通により、大規模な交通渋滞が発生し、物資輸送等に支障が生じた。また、玉名市～長洲町間は沿岸部の広範囲にわたって津波・高潮の浸水想定区域が広がっており、国道208号や国道501号が寸断する恐れがある。災害時も通行可能な信頼性の高い道路ネットワークの確保が課題である。
荒尾市	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡佐賀方面に関しては有明海沿岸道路が整備されたことにより、柳川市内や佐賀空港などへのアクセス性が飛躍的に向上しており、熊本方面への早期延伸による沿岸地域全体の観光ネットワークの形成、アクセス性の向上が望まれる。 ・熊本地震時には大規模な交通渋滞を経験しており、災害に強いダブルネットワークの構築は急務であると感じている。
長洲町	<ul style="list-style-type: none"> ・「有明医療センター」「くまもと県北病院」といった地域の中核を担う医療施設があるが、地域内全域からの円滑な搬送については不安がある。また、地域内で診療できない科目もあり、熊本市内の第三次救急医療施設への受診や救急搬送も多く、熊本市方面への道路整備は必要であると感じる。 ・熊本県内では半導体関連企業をはじめとした需要増加が考えられ、町内でも企業誘致の促進に対する期待がある。熊本市方面への高速ネットワークが実現すれば、企業の立地における選択肢も増加すると思われる。 ・町内には自動車とフェリーを組み合わせることが可能な長洲港があり、観光における交通結節点(ゲートウェイ)としての機能を期待している。長崎方面から熊本市方面等の地域一体となった観光の拠点として活かしたいと考えており、アクセス性向上を担う有明海沿岸道路の整備が必要である。 ・熊本地震時の物資輸送の拠点として長洲港が機能したが、今後も災害時の拠点として活かしていきたいと考えている。円滑な広域支援の実現という面からも、救援拠点からの円滑なアクセスを担う道路整備が重要である。 ・現在、都市計画決定済みの長洲ICに加え、名石浜工業団地に隣接するIC(名石浜IC(仮称))の設置等、有明海沿岸道路への円滑なアクセスの実現についても要望したい。
玉名市	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの国道は基幹産業である地域農業や製造業の物流を担う重要な幹線道路であるが、渋滞がひどくスムーズな物流が行われていない状況である。 ・市内では新たな工業団地の整備や小学校跡地を活用した工場建設用地の確保等が進められており、企業誘致が進んでいる状況。特に熊本県内の半導体関連の需要の増加など、今後の企業進出が期待できる状況であり、輸送を支える有明海沿岸道路の整備による相乗効果を期待している。 ・まちなかの更なる活性化等を目的に「玉名市まちなか未来プロジェクト」として公共空間を活用した社会実験事業の実施等、官民連携による地域交流活性化に取り組んでいる。有明海沿岸道路の整備による地域外からのアクセス性向上や地域内の観光地の周遊性向上に大きな期待がある。 ・熊本地震で九州縦貫道路の通行止めにより、国道を中心に大規模な交通混雑が発生した。市内の生活道路も渋滞となり道路交通に支障が出た状況であった。また、玉名市内の拠点から被災地への救援活動が実施されていたが、交通混雑により熊本市方面の円滑な移動が阻害されていた。 ・市では国道501号から国道208号への接続強化を担う都市計画道路である岱明玉名線をはじめとした道路整備を実施している。有明海沿岸道路についても本線への円滑なアクセスを確保するという視点が重要であると考えている。
玉東町	<ul style="list-style-type: none"> ・国道208号を通過する産業用の大型車両は多いため、重大な事故等が発生する危険が高く、安全性の向上が必要と考える。 ・当町からの重篤患者を荒尾市内の病院への緊急搬送することも多いのだが、主なルートは国道208号となるが、片側1車線の区間もあり、渋滞区間もあるため、有明海沿岸道路整備による渋滞緩和により医療機関への安全安心な搬送になることを期待する。 ・国指定史跡である西南戦争史跡をはじめとした歴史文化の整備を進めており、令和9年には西南戦争(1877年)から150年の節目を迎える。観光アクセス道路となる有明海沿岸道路整備により、今まで以上に佐賀、福岡方面からの観光にきてもらうことを期待している。



4. 複数案の設定

4-1. 政策目標の設定＜政策目標(案)の検証＞

■意見聴取結果による政策目標(案)の検証

- 地域の課題に対する意見聴取結果では、全ての項目で6割以上が『そう思う』、『ややそう思う』と回答があり、設定した政策目標は妥当であると確認。
- 以上より、5つの政策目標を効率的かつ効果的に実現するために道路整備を実施。

【政策目標】速達性・安全性の確保による生活利便性の向上

- (課題① - 1:朝夕のピーク時等で移動に時間がかかると感じる)
 について約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答
- (課題① - 2:交通混雑や大型車の混在等が影響し、
 交通事故等の危険が多い区間だと感じる)
 について約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標】速達性・走行性の確保による救急医療活動の支援

- (課題②:地域内外の医療機関や熊本市の大規模な医療機関への
 円滑な移動・搬送に不安を感じる)
 について約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標】速達性・定時性の確保による産業活動の支援

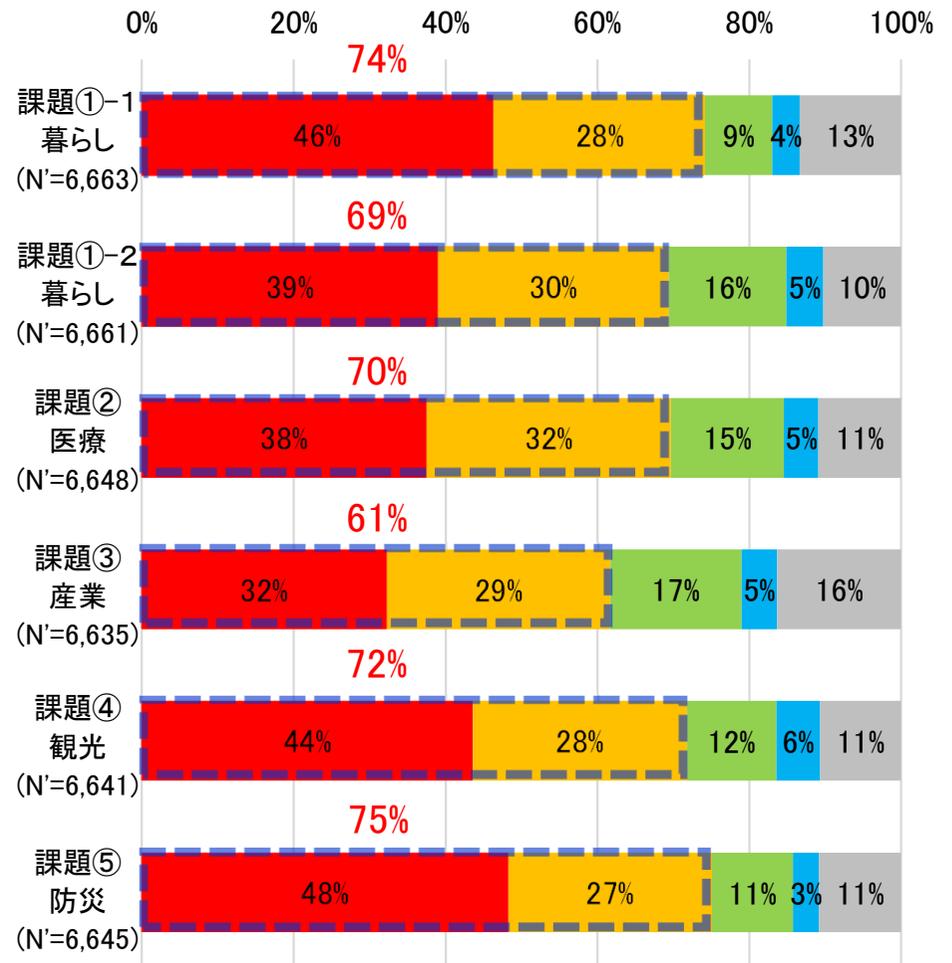
- (課題③:地域の製造品や農産物の運搬を支える
 広域・高速ネットワークが不十分だと感じる)
 について約6割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標】観光周遊ネットワークの確保による観光振興の支援

- (課題④:有明海沿岸地域(佐賀・福岡～熊本間)の
 主要観光地間のアクセス性が低いと感じる)
 について約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答

【政策目標】災害に強い道路ネットワークの形成

- (課題⑤:災害に強い高規格の道路がないため、
 災害時の通行止めに不安を感じる)
 について約7割が『そう思う』『ややそう思う』と回答



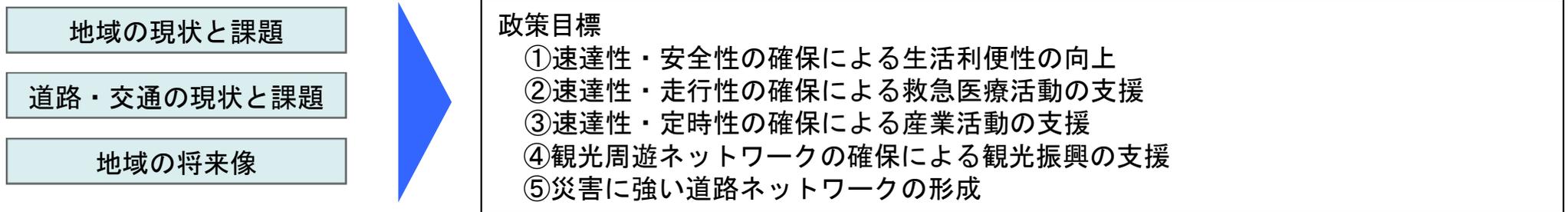
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない

※小数点以下の処理により合計値と合わない場合がある(N=6,752 N'=無回答を除く)

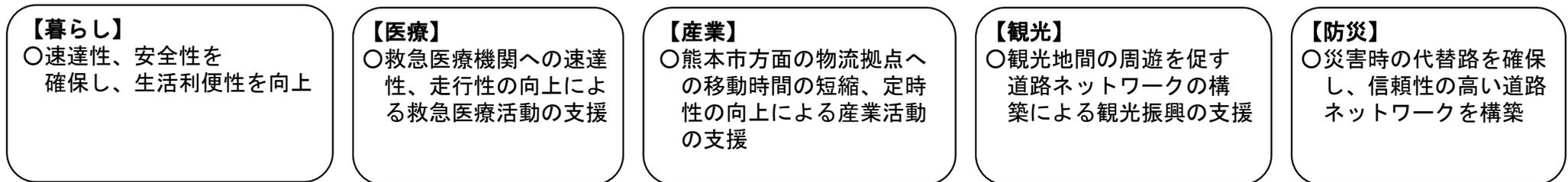
4-2. 政策目標の設定＜対策案の検討＞

■政策目標の設定

○地域の現状と課題や将来像等を踏まえ、5つの政策目標を設定し、これらの目標を達成するための対策案を検討

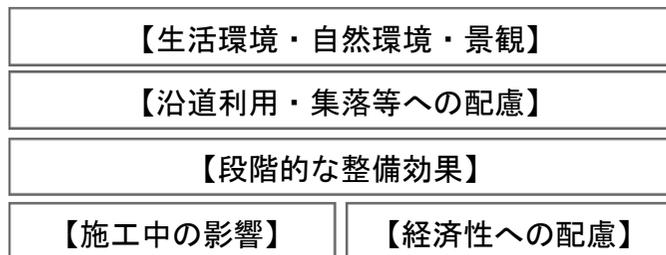


■対策案の検討



基本コンセプト：福岡・佐賀～熊本間を最短時間で連絡するとともに、速達性・定時性・安全性・走行性の向上を図り、産業活動や生活利便性の向上、救急医療活動、観光振興の支援、災害時に機能する信頼性の高いネットワークを目指す。

■対策案を検討する上でのその他の配慮事項



既存の道路ストック活用や別線整備等の対策案を検討

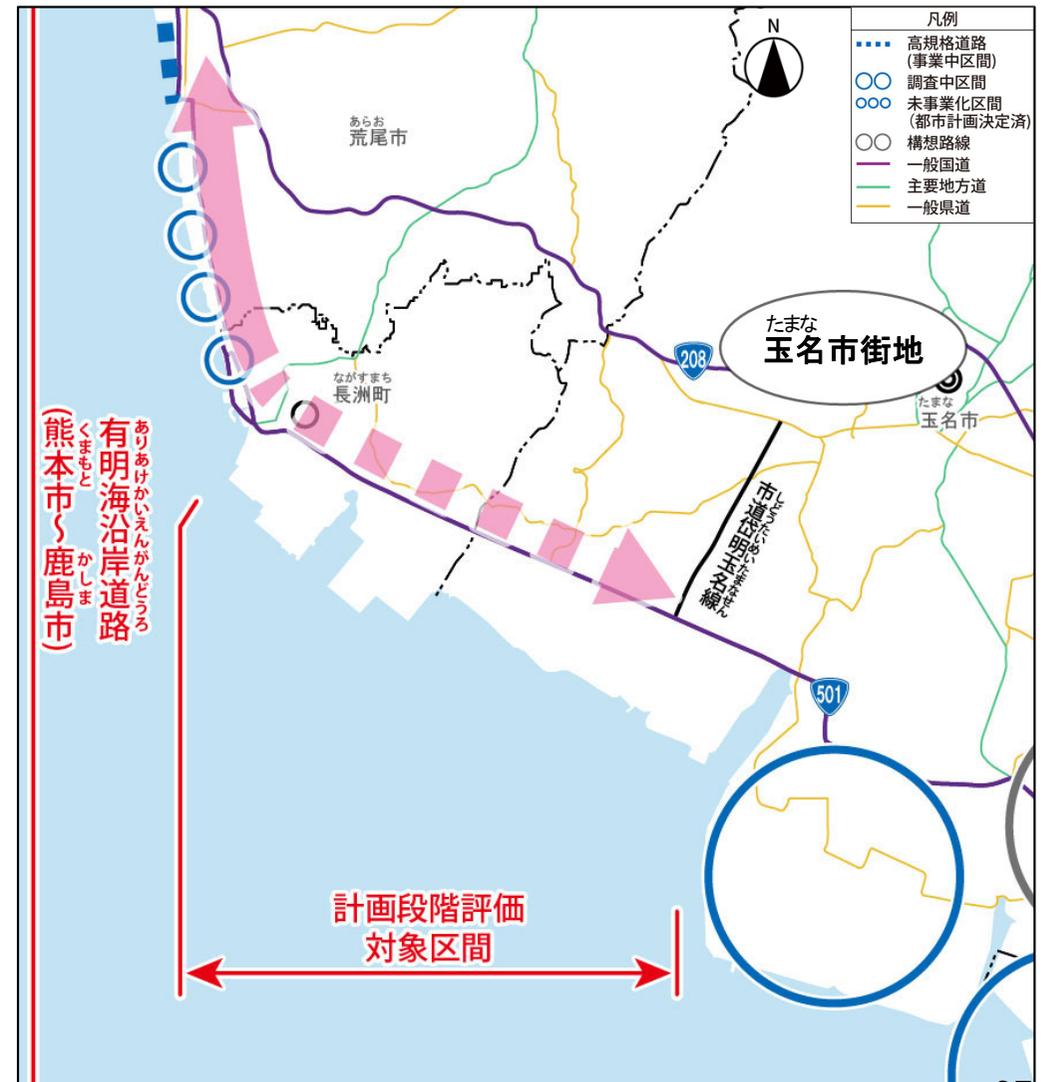
4-2. 政策目標の設定＜対策案の検討＞

○地域の意見において、熊本市や福岡・佐賀といった広域的なネットワークに関する意見が多く、玉名市等の沿線のネットワークに関する意見も一定程度あることから、既存の道路計画とともに福岡・佐賀方面～熊本間を最短時間で連絡することに加え、地域間連携の活性化のため、玉名市街地へのアクセス性も考慮し、市道岱明玉名線へ接続する対策案を検討。

既存の道路計画（開通区間・事業中区間・都市計画決定済区間）とともに**福岡・佐賀～熊本間を最短時間で連絡する**対策案を検討



地域間連携の活性化を見据え、**玉名市街地～有明海沿岸道路のアクセス性を考慮し**、市道岱明玉名線へ接続する対策案を検討



4-3. 複数案の設定<ルート帯選定にあたってのコントロールポイント>

ながすまち たまな
 ○長洲町～玉名市間には、高潮浸水想定区域等の配慮すべき箇所や、集落、産業施設等のコントロールポイント*が存在。



凡例	
— (purple)	一般国道
— (green)	主要地方道
— (orange)	一般県道
— (brown)	その他道路
— (dashed blue)	計画路線
— (dashed black)	市町境
— (dashed grey)	工業地域
— (dashed white)	住宅地
○ (black)	市役所・町役場
● (green)	病院
● (purple)	寺社仏閣
● (red)	学校(小中高)
● (pink)	国指定文化財
● (orange)	県指定文化財
● (light blue)	天然記念物(国・県指定)
● (light green)	観光施設
● (light blue)	高潮浸水想定区域
■ (orange)	砂防指定地
■ (light green)	土砂災害防止法による指定区域
■ (light green)	重要な動物種の生息地
■ (light green)	重要な植物種の生育地
■ (light green)	景観資源
■ (light green)	沿線の交通結節点
■ (light green)	インターチェンジ(都市計画決定)

凡例	
▲ (light blue)	重要な動物種の生息地
▲ (light green)	重要な植物種の生育地
▲ (light green)	景観資源
▲ (light green)	沿線の交通結節点

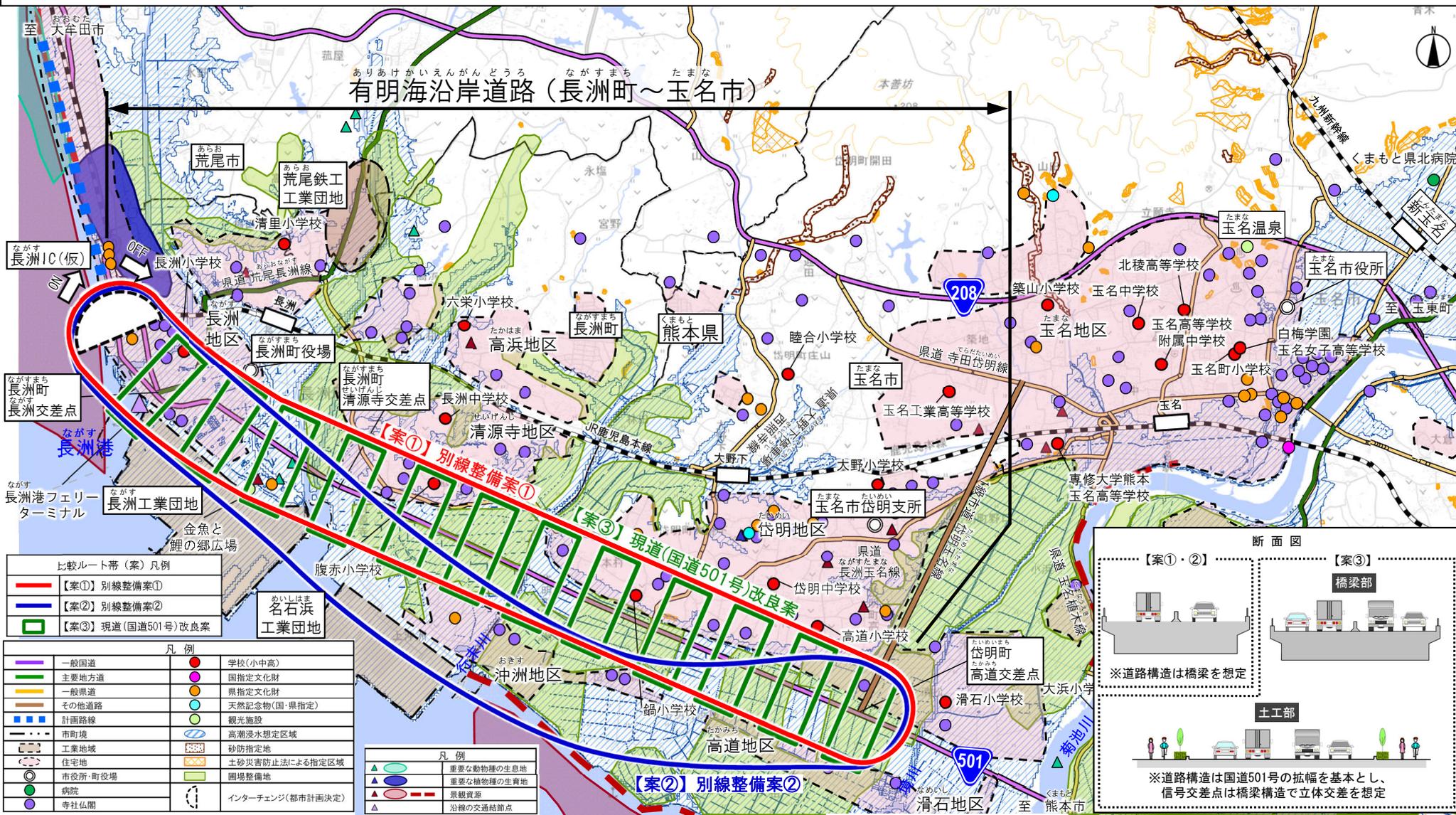
*コントロールポイントとは、道路の利便性を考慮して通過すべき地点、支障すると社会的影響等が大きく、避けるべき建物等のこと

4-4. 複数案の設定<ルート帯案の概要>

【案①】別線整備案①:住宅地への影響を可能な限り回避して全線別線の自動車専用道路で整備する案

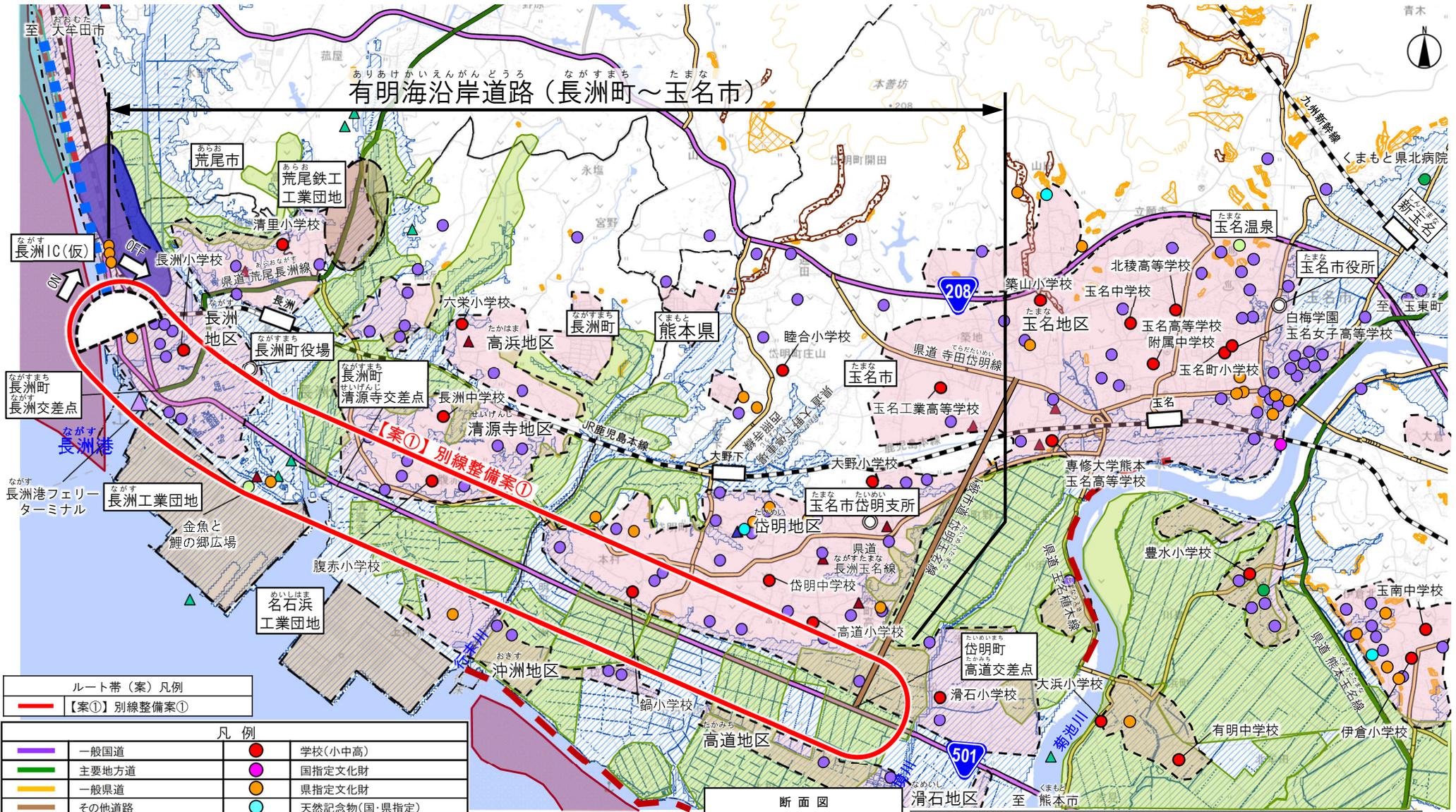
【案②】別線整備案②:長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮し、工業団地側へ迂回して全線別線の自動車専用道路で整備する案

【案③】現道(国道501号)改良案 :国道501号を4車線に拡幅し、信号交差点の立体化を行うとともに沿道利用に配慮した一般道路で整備する案



4-4. 複数案の設定<ルート帯案の概要> 【案①】別線整備案①

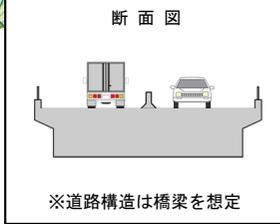
○住宅地への影響を可能な限り回避して全線別線の自動車専用道路で整備する案



ルート帯 (案) 凡例
【案①】別線整備案①

凡例	
一般国道	学校(小中高)
主要地方道	国指定文化財
一般県道	県指定文化財
その他道路	天然記念物(国・県指定)
計画路線	観光施設
市町境	高潮浸水想定区域
工業地域	砂防指定地
住宅地	土砂災害防止法による指定区域
市役所・町役場	圃場整備地
病院	インターチェンジ(都市計画決定)
寺社仏閣	

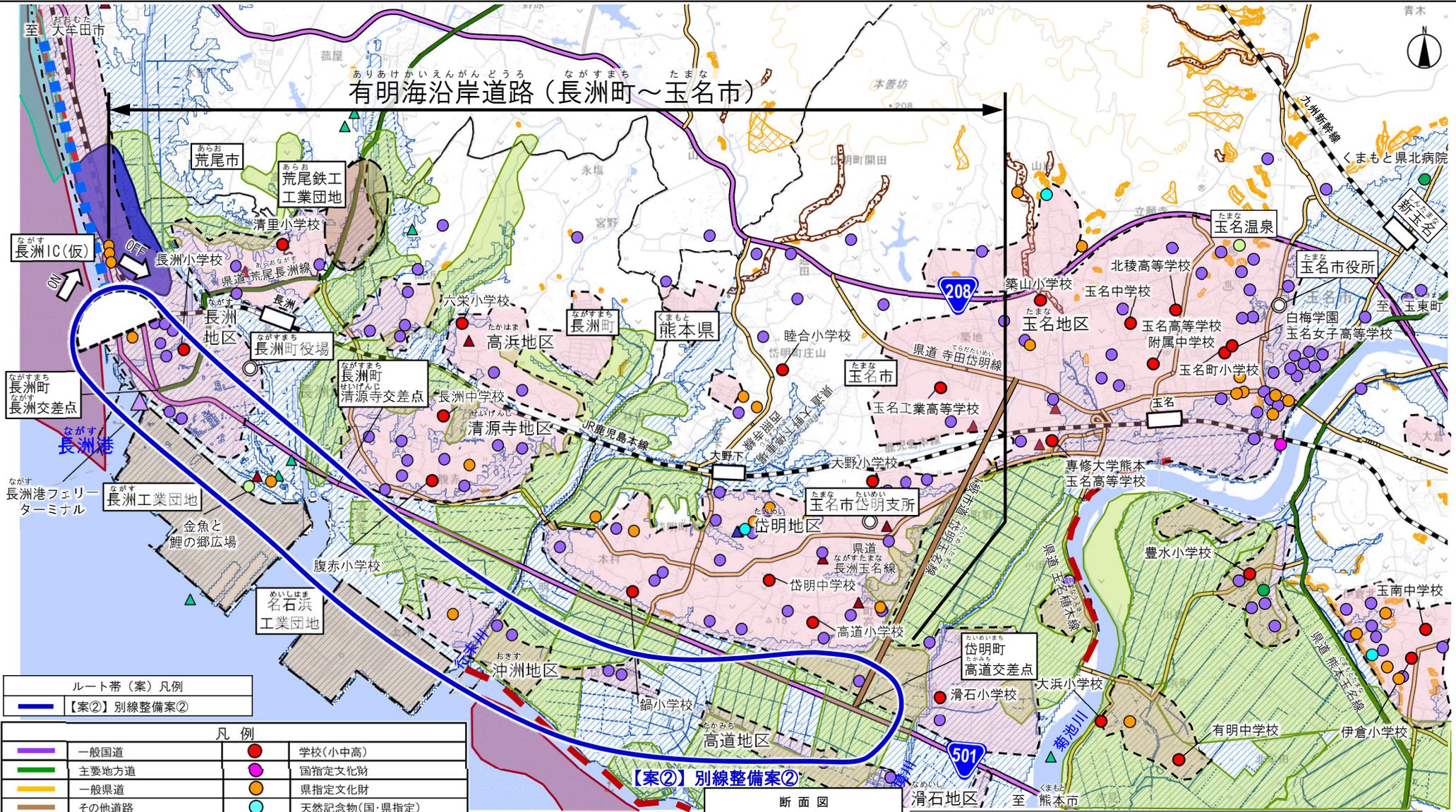
凡例	
▲	重要な動物種の生息地
▲	重要な植物種の生育地
▲	景観資源
▲	沿線の交通結節点



- ポイント【案①】
- ・長洲地区、岱明地区等の住宅地を可能な限り回避して長洲IC(仮)～岱明町高道交差点を連絡する。
 - ・コントロールポイントを概ね回避しながら全線別線の自動車専用道路で整備する。
 - ・高潮浸水想定区域は高架構造により回避可能。

4-4. 複数案の設定<ルート帯案の概要> 【案②】別線整備案②

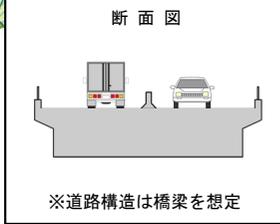
ながす めいしはま
 ○長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮し、工業団地側へ迂回して全線別線の自動車専用道路で整備する案



ルート帯(案)凡例
【案②】別線整備案②

凡例	
一般国道	学校(小中高)
主要地方道	国指定文化財
一般県道	県指定文化財
その他道路	天然記念物(国・県指定)
計画路線	観光施設
市町境	高潮浸水想定区域
工業地域	砂防指定地
住宅地	土砂災害防止法による指定区域
市役所・町役場	圃場整備地
病院	インターチェンジ(都市計画決定)
寺社仏閣	

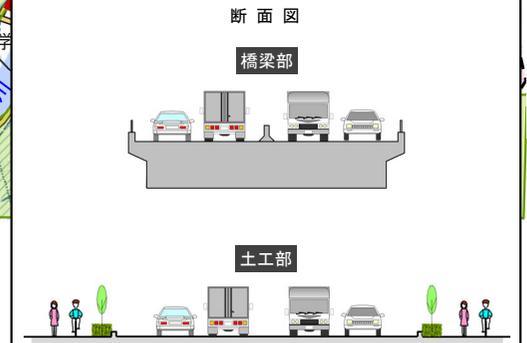
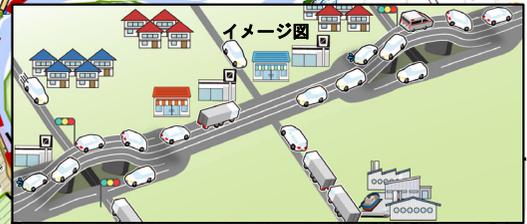
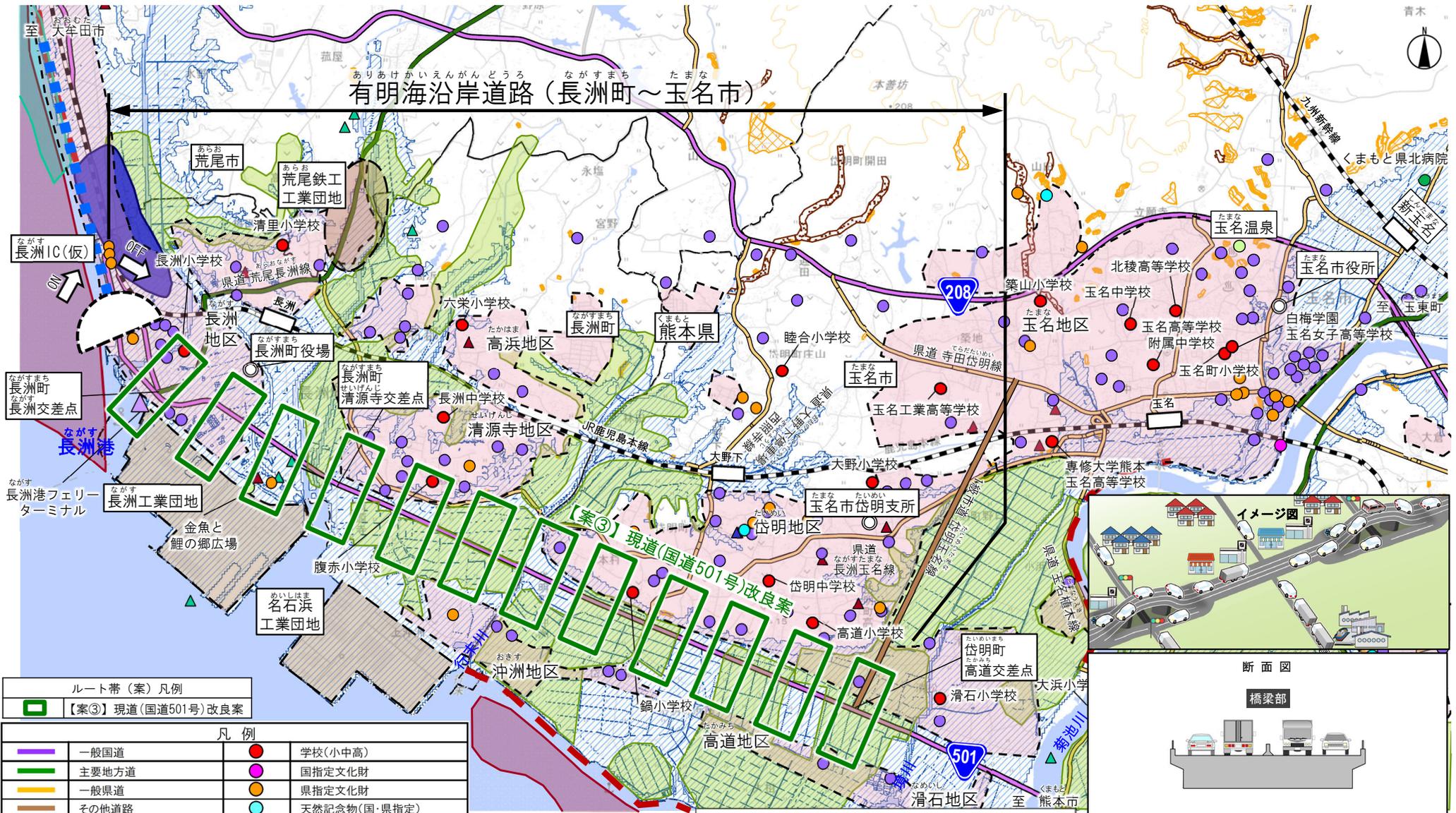
凡例	
▲	重要な動物種の生息地
▲	重要な植物種の生育地
▲	景観資源
▲	沿線の交通結節点



- ポイント【案②】
- ・長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮して工業団地側へ迂回し、長洲IC(仮)～岱明町高道交差点を連絡する。
 - ・コントロールポイントを概ね回避しながら全線別線の自動車専用道路で整備する。
 - ・高潮浸水想定区域は高架構造により回避可能。

4-4. 複数案の設定<ルート帯案の概要> 【案③】現道(国道501号)改良案

○国道501号を4車線に拡幅し、信号交差点の立体化を行うとともに沿道利用に配慮した一般道路で整備する案



ルート帯(案)凡例	
	【案③】現道(国道501号)改良案

凡例	
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	その他道路
	計画路線
	市町境
	工業地域
	住宅地
	市役所・町役場
	病院
	寺社仏閣
	学校(小中高)
	国指定文化財
	県指定文化財
	天然記念物(国・県指定)
	観光施設
	高潮浸水想定区域
	砂防指定地
	土砂災害防止法による指定区域
	圃場整備地
	インターチェンジ(都市計画決定)

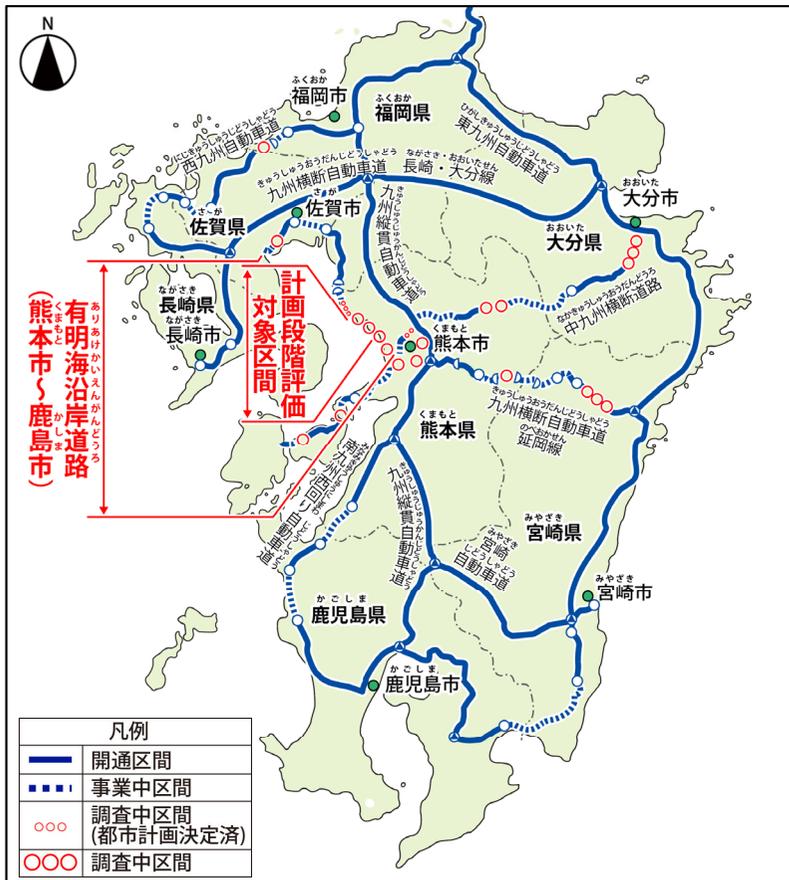
■ポイント【案③】

- ・国道501号の長洲IC(仮)接続箇所~長洲町長洲交差点間と長洲町清源寺交差点~岱明町高道交差点間を4車線に拡幅する。
- ・現道拡幅を基本とし、国道501号の長洲町長洲交差点~岱明町高道交差点間の信号交差点を立体化して整備する。
- ・高潮浸水想定区域において、立体交差点は高架構造により回避可能であるが、立体交差点以外は現況と変わらない。

※道路構造は国道501号の拡幅を基本とし、信号交差点は橋梁構造で立体交差を想定

4-5. 複数案の設定＜対象区間と主要拠点の位置関係＞

【広域図】



【対象区間位置図】



【主要拠点の凡例】

- ※1... ● 熊本中心部:熊本県庁
- ※2... ● 熊本市内の第三次救急医療施設:熊本医療センター
- ※3... ● 玉名市内の第二次救急医療施設:くまもと県北病院
- ※4... ● 沿線地域の産業拠点:長洲工業団地
- ※5... ● 熊本市方面の物流拠点:熊本港
- ※6... ● 既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点:三池港IC
- ※7... ● 半導体関連企業集積地:セミコンテクノパーク

4-5. 複数案の設定<ルート帯案の比較評価>

評価項目		【案①】別線整備案①	【案②】別線整備案②	【案③】現道(国道501号)改良案
項目	評価指標	住宅地への影響を可能な限り回避して全線別線の自動車専用道路で整備する案	長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮し、工業団地側へ迂回して全線別線の自動車専用道路で整備する案	国道501号を4車線に拡幅し、信号交差点の立体化を行うとともに沿道利用に配慮した一般道路で整備する案
		延長 約8km 自動車専用道路タイプ (設計速度:80km/h)	延長 約9km 自動車専用道路タイプ (設計速度:80km/h)	延長 約8km 一般道路タイプ (設計速度:60km/h)
政策目標	暮らし	① 熊本中心部※1から長洲町役場への所要時間	・別線整備により、熊本中心部から長洲町役場への所要時間の短縮が図られる	・別線整備により、熊本中心部から長洲町役場への所要時間の短縮が図られる
		② 現道の安全性	・別線整備により、現道の通過交通が減少することにより、現道の安全性向上が見込まれる	・別線整備により、現道の通過交通が減少することにより、現道の安全性向上が見込まれる
	医療	③ 有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設※2への所要時間	・別線整備により、有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設への所要時間の短縮が図られる	・別線整備により、有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設への所要時間の短縮が図られるが、案①より劣る
		④ 荒尾市役所・長洲町役場から玉名市内の第二次救急医療施設※3への走行性	・別線整備により、現道の信号交差点を回避できるため、搬送時の加減速の頻度が減少し、走行性向上が見込まれる	・別線整備により、現道の信号交差点を回避できるため、搬送時の加減速の頻度が減少し、走行性向上が見込まれる
	産業	⑤ 沿線地域の産業拠点※4から熊本市方面の物流拠点※5への所要時間	・別線整備により、沿線地域の産業拠点から熊本市方面の物流拠点への所要時間の短縮が図られるが、案②より劣る	・別線整備により、沿線地域の産業拠点から熊本市方面の物流拠点への所要時間の短縮が図られる
		⑥ 既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点※6から半導体関連企業集積地※7への定時性	・別線整備により、生活交通と物流交通が分散されるとともに、現道の信号交差点を回避した自動車専用道路での移動が可能となるため、定時性が向上する	・別線整備により、生活交通と物流交通が分散されるとともに、現道の信号交差点を回避した自動車専用道路での移動が可能となるため、定時性が向上する
	観光	⑦ 有明海沿岸部の観光周遊の促進	・別線整備により、有明海沿岸部の観光地間の所要時間が短縮するとともに、自動車専用道路での整備により、サービス速度が高い道路ネットワークが確保されることで、高速度・定時性が向上し、観光周遊の促進が期待される	・別線整備により、有明海沿岸部の観光地間の所要時間が短縮するとともに、自動車専用道路での整備により、サービス速度が高い道路ネットワークが確保されることで、高速度・定時性が向上し、観光周遊の促進が期待されるが、案①より劣る
	防災	⑧ 災害時に機能する代替路の確保	・別線整備により、災害時に機能する代替路(高規格道路)が確保される	・別線整備により、災害時に機能する代替路(高規格道路)が確保される
		⑨ 高潮浸水等に関する被災リスク	・別線整備のため、発災時(高潮等)に浸水する可能性が低く、広域的な救援・救援や避難行動が可能である	・別線整備のため、発災時(高潮等)に浸水する可能性が低く、広域的な救援・救援や避難行動が可能である
	道路整備による影響	生活環境※8	⑩ 大気質、騒音への影響	・住宅地に近接するため、生活環境(大気質、騒音)に影響を与える可能性がある
自然環境※8		⑪ 重要な動物の生息地、生態系等への影響	・自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある	・自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある
景観※8		⑫ 景観資源への影響	・景観資源付近を通過するため、景観に影響を与える可能性がある	・景観資源付近を通過するため、景観に影響を与える可能性がある
集落等への影響		⑬ 移転が必要となる家屋等への影響	・国道501号付近を通過し、住宅地を可能な限り回避して整備するため、家屋等への影響は小さい ・圃場整備された優良な農地を大きく斜交はしない	・沿岸部の住宅地や工業団地付近を通過するため、沿岸部の家屋等や工場への影響は大きい ・圃場整備された優良な農地を大きく斜交する
沿道利用		⑭ 周辺からのアクセス利用	・沿道の住宅地・施設等からの利用はインターチェンジに限定される	・沿道の住宅地・施設等からの利用はインターチェンジに限定される
施工中の影響		⑮ 現道交通や生活道路等への影響	・現道交通への影響は案②より大きい ・施工箇所への出入りは主に国道501号を活用するため、生活道路への影響は小さい	・現道交通への影響は案②より大きい ・施工箇所への出入りは主に国道501号を活用するため、生活道路への影響は小さい
段階的な効果の発現		⑯ 発現の時期	・中間にインターチェンジを設置する場合は、インターチェンジ間での部分的な開通が可能となり段階的に効果発現が見込まれる	・中間にインターチェンジを設置する場合は、インターチェンジ間での部分的な開通が可能となり段階的に効果発現が見込まれる
コスト		⑰ 整備に要する費用	約1,600～約1,800億円	約1,700～約1,900億円

※1…熊本中心部:熊本県庁

※2…熊本市内の第三次救急医療施設:熊本医療センター

※3…玉名市内の第二次救急医療施設:くまもと県北病院

※4…沿線地域の産業拠点:長洲工業団地

※5…熊本市方面の物流拠点:熊本港

※6…既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点:三池港IC

※7…半導体関連企業集積地:セミコンテクノパーク

※8…自動車の走行や道路の存在に伴い影響を及ぼす可能性のある事項を整理



5. 第2回意見聴取方法(案)

5-1. 第2回意見聴取(案)の概要

■意見聴取の項目と活用方針

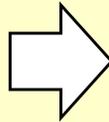
○第2回意見聴取は、地域がより重視する政策目標や配慮事項に関して評価指標等を用いて意見を伺い、ルート帯やインターチェンジの接続位置等、対応方針(案)の検討の参考とする。

○アンケート設問の設定(抜粋)

<政策目標>

【暮らし】

①速達性・安全性の確保による生活利便性の向上



<アンケートにおける質問事項>

(比較ルート帯案(複数案)に対する意見)

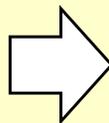
問:熊本中心部から沿線地域へ早く移動できること

問:国道208号や国道501号の通過交通が減少し、安全に通行できること
(接続位置に対する意見)

問:集落に近接し、沿線地域内や熊本市方面へ早くかつ安全に移動できること

【医療】

②速達性・走行性の確保による救急医療活動の支援



(比較ルート帯案(複数案)に対する意見)

問:沿線地域から熊本市内の三次医療施設へ早く搬送できること

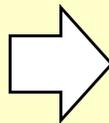
問:沿線地域の二次医療施設への救急搬送時に信号交差点が回避できるなど、走行性が高いこと

(接続位置に対する意見)

問:集落に近接し、沿線地域内や熊本市内の医療施設への移動時間が短いこと

<配慮事項>

【生活環境・自然環境・景観】



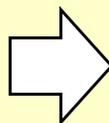
<アンケートにおける質問事項>

問:生活環境(大気質・騒音等)への影響が小さいこと

問:自然環境(重要な動物の生息地・生態系等)への影響が小さいこと

問:景観(景観資源等)への影響が小さいこと

【沿道利用・集落等への影響】

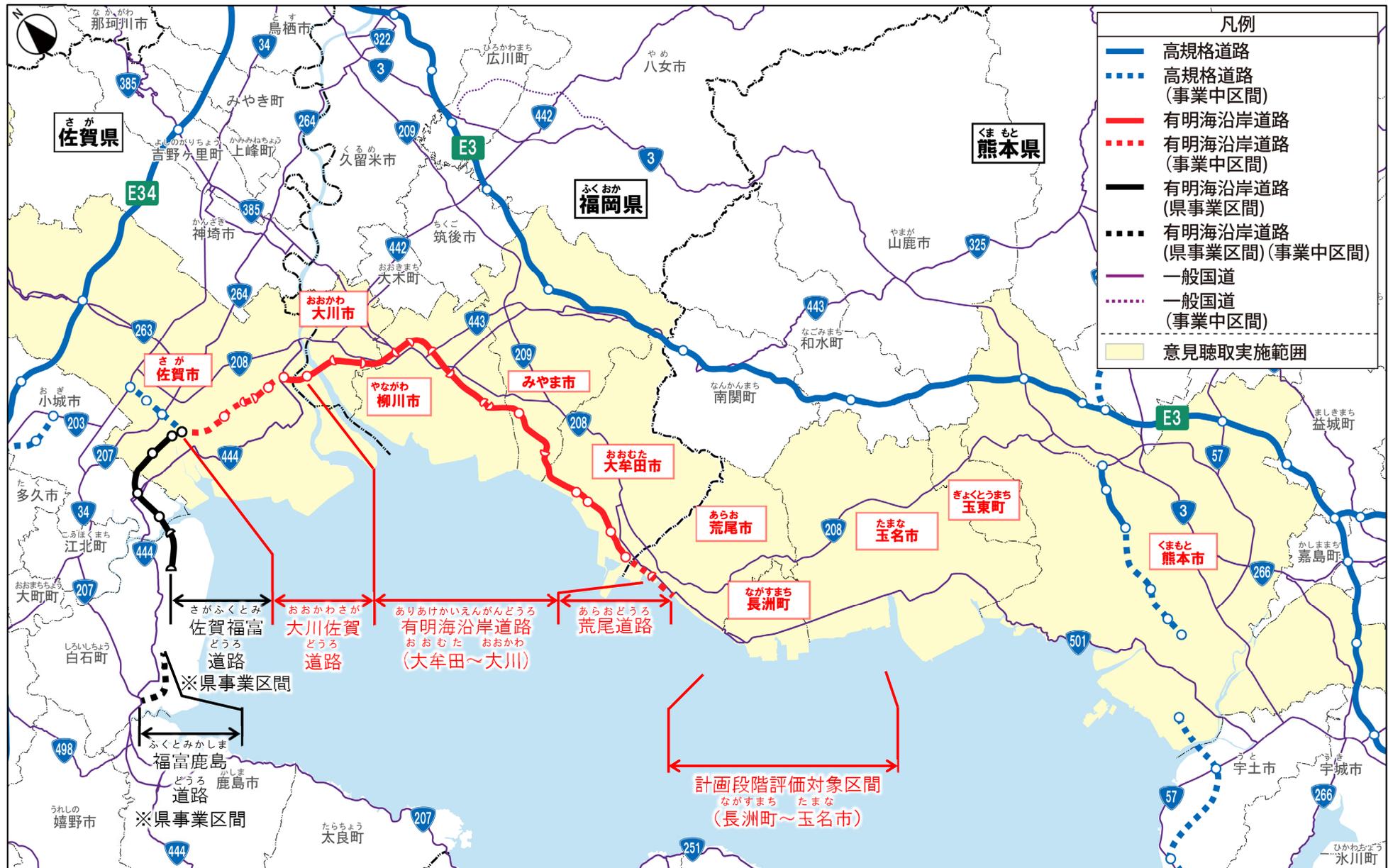


問:沿道からの利用が便利なこと

問:移転が必要となる家屋や工場、農地等への影響が小さいこと

5-2. 第2回意見聴取方法について

ありあけかいえんがंदどうろ
 ○意見聴取は有明海沿岸道路沿線で自治体へのヒアリング、団体および企業、地域住民へのアンケート、オープンハウス、留置きを実施予定。



5-2. 第2回意見聴取方法について

意見聴取の対象

- ※1 ヒアリングは、沿線自治体および企業等へ対面方式等での意見聴取。
- ※2 オープンハウスは、各自治体市役所等での説明。アンケート票による意見聴取。オープンハウスの周知は市報などで広報。
- ※3 アンケートは、地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し、意見聴取。(1世帯あたり、アンケート回答用返信ハガキを4枚同封予定)
- ※4 郵送・WEBでのアンケート回答も可能とする。

対象者		
ヒアリング ※1※4	【沿線自治体】熊本県・荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町・佐賀市・大川市・柳川市・みやま市・大牟田市・熊本市への意見聴取	
	沿線自治体：熊本県、荒尾市、玉名市、長洲町、玉東町、佐賀市、大川市、柳川市、みやま市、大牟田市、熊本市	11自治体
	【団体代表者】熊本県・荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町の団体への意見聴取	
	各団体等：トラック協会、バス協会、消防本部、医療機関、農業協同組合、観光協会、商工会議所 等	20団体程度
	【企業等】熊本県・荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町・佐賀市・大川市・柳川市・みやま市・大牟田市・熊本市の関係企業への意見聴取	
	各企業：製造業、運輸・郵便業、卸売・小売業、宿泊・飲食サービス業、建設業 等	主要200社程度
オープンハウス (ヒアリング) ※2	【地域住民・広域的な道路利用者】荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町・佐賀市・大川市・柳川市・みやま市・大牟田市・熊本市の市役所等にオープンハウスを設置し、アンケート票による意見聴取	
	荒尾市：荒尾市役所、ゆめタウンシティモール 長洲町：長洲町役場、長洲港フェリー乗り場(みなと憩い広場) 玉名市：玉名市役所、新玉名駅 玉東町：玉東町役場、玉東町ふれあいの丘交流センター 佐賀市：佐賀市役所、橋の駅「ドロンパ」 大川市：大川市役所、ゆめタウン大川 柳川市：柳川市役所、柳川よかもん館 みやま市：みやま市役所、道の駅「みやま」 大牟田市：大牟田市役所、イオンモール大牟田 熊本市：熊本市役所、道の駅「すいかの里植木」 等	20箇所程度
アンケート ※3※4	【地域住民】荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町の地域住民から対象者を無作為に抽出し、アンケート用紙を配布し意見聴取	
	荒尾市(20,783世帯、42,933人)	約3,000部(抽出)
	長洲町(6,434世帯、13,154人)	約1,000部(抽出)
	玉名市(25,278世帯、54,414人)	約3,500部(抽出)
	玉東町(1,814世帯、4,196人)	約500部(抽出)
留置き・HP等	【地域住民】荒尾市・玉名市・長洲町・玉東町・佐賀市・大川市・柳川市・みやま市・大牟田市・熊本市の市役所等にアンケート用紙とアンケート回収ボックスを設置し、意見聴取	
	・荒尾市役所、長洲町役場、玉名市役所、玉東町役場、佐賀市役所、大川市役所、柳川市役所、みやま市役所、大牟田市役所、熊本市役所	
	【広域的な道路利用者】観光施設や高速道路SA(サービスエリア)等にアンケート用紙とアンケート回収ボックスを設置し、意見聴取 ・国、県、市のホームページや高速道路のSA(サービスエリア)にWEBアンケートの案内を掲載し、意見聴取	
	・広川SA、北熊本SA、道の駅「みやま」、道の駅「すいかの里植木」、道の駅「しろいし」、九州佐賀国際空港、三池港、熊本港 等 ・ホームページ掲載：国土交通省、熊本県、荒尾市、玉名市、長洲町、玉東町、佐賀市、大川市、柳川市、みやま市、大牟田市、熊本市 等	
WEBモニター アンケート	【地域住民・広域的な道路利用者】WEBモニター調査により意見聴取	
	1年以内に1回以上、長洲町(荒尾市)～玉名市間を通ったことのある、又は将来通りたいと考えている沿線地域(荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町)を除く九州地方在住の方	1,500票程度

■住民アンケート(案)

①調査概要

○アンケート調査の趣旨やアンケートの対象者、今後の手続きの流れ等の説明

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)における道路計画に関する第2回アンケートにご協力をお願いいたします。

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)は有明海沿岸部の主要都市を連絡し、九州佐賀国際空港や三池港、長洲港、熊本港の物流・交通拠点を連絡する高規格道路です。

本調査は、有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)の3つの『ルート帯案』のうち、最適なルート帯やインターチェンジの位置等の検討に必要な「重視すべき事項」についてご意見を頂くことを目的としています。お聞きした「重視すべき事項」は、各ルート帯における政策目標等の達成状況とあわせて最適なルート帯等を検討する際の参考とします。頂いた回答は、アンケート以外の目的で使用することはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。皆様のご協力をお願いいたします。

※1:『ルート帯案』とは、路線を計画する概ねの幅を示す案。○ページに示す3つのルート帯は〇年〇月開催された九州地方小委員会において承認されたもの。

※2:「重視すべき事項」とは、最適なルート帯およびインターチェンジ位置等を決定するための評価項目。

※3:最終的なルート帯は、九州地方小委員会の意見を踏まえ決定します。

〔本事業は、環境影響評価法(平成9年法律第81号)に基づく計画段階環境評価配慮書(配慮書)の対象事業となることがあり、この意見聴取は環境影響評価法に基づく配慮書の案についての意見聴取の手続きを兼ねています。〕

■アンケート対象者

本アンケートは、荒尾市、長洲町、玉名市、玉東町にお住まいの方全世帯に配布しています。

○本アンケートは、配布させていただいた世帯のご家族の方を対象に幅広い年齢層の方からのご意見をお伺いしたいと考えております。お手数ですがアンケートの主旨をご理解の上、回答して頂きますようお願いいたします。

○ご家族の皆様のご意見をお伺いしたい為、「アンケート回答用 返信はがき」を4枚同封させていただきます。

(対象は18歳以上としております。ご家族構成にあわせて必要枚数をご利用ください。)

○なお、返信ハガキが不足する場合は以下の問合せ先にご連絡ください。

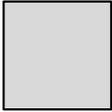
■回答の提出方法及び締切

○回答は、次のいずれかの方法のうち1つをお選びください。

【方法1】同封しています「返信はがき」にご記入いただき、**令和7年〇月〇日(〇)まで**に、切手を貼らず郵便ポストへご投函をお願いいたします。

【方法2】インターネット接続環境のあるスマートフォンまたはパソコンより、下記のA、Bいずれかの方法でアンケートサイトにアクセスし、**令和7年〇月〇日(〇)まで**に、回答してください。

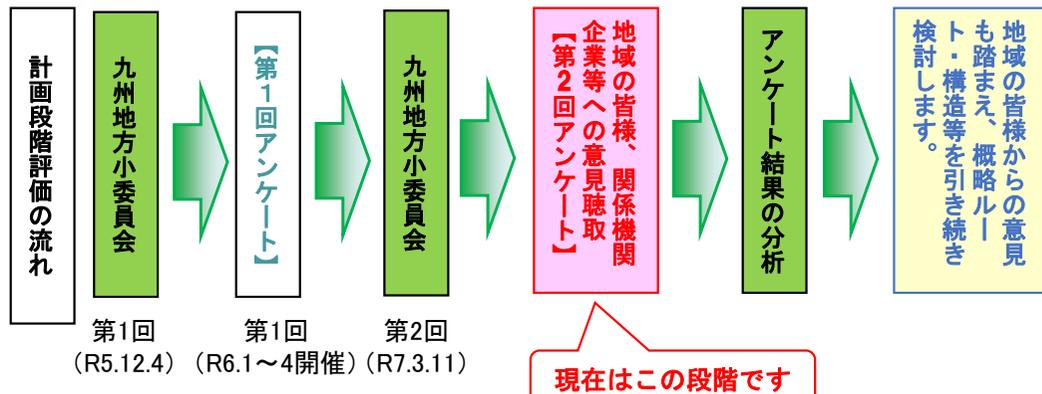
A 右記URLをアドレスバーに入力

B QRコードからアクセス QRコードはこちら 

有明海沿岸道路(長洲町～玉名市)対象区間位置図



■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。
国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。
これは、道路の整備方針について地域の声(地域の皆様、道路利用者、関係団体等)を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



■九州地方小委員会
九州地方小委員会は、公共事業の効率性や透明性の一層の向上を図るため、学識経験者など第三者から構成される委員会です。
なお、会議資料は、国土交通省九州地方整備局のホームページでご覧いただけます。

■住民アンケート(案) ②アンケート調査票

○政策目標や配慮事項、アンケートの質問内容等の説明

<ルート帯を検討するうえで重視すべき事項(政策目標)>

【暮らし】

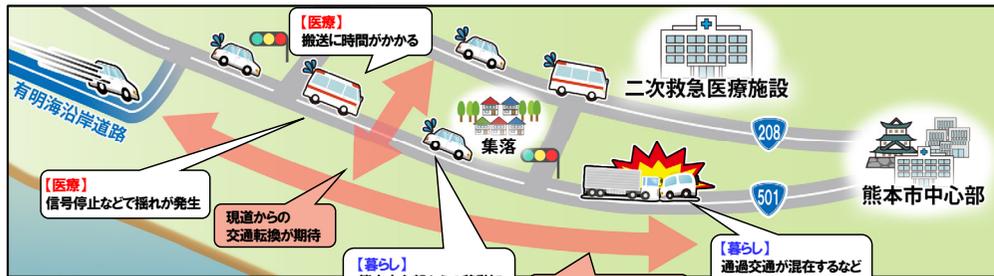
- 1 熊本中心部から沿線地域へ早く移動できること
- 2 国道208号や国道501号の通過交通が減少し、安全に通行できること

【医療】

- 3 沿線地域から熊本市内の三次医療施設へ早く搬送できること
- 4 沿線地域の二次医療施設への救急搬送時に信号交差点が回避できるなど、走行性が高いこと

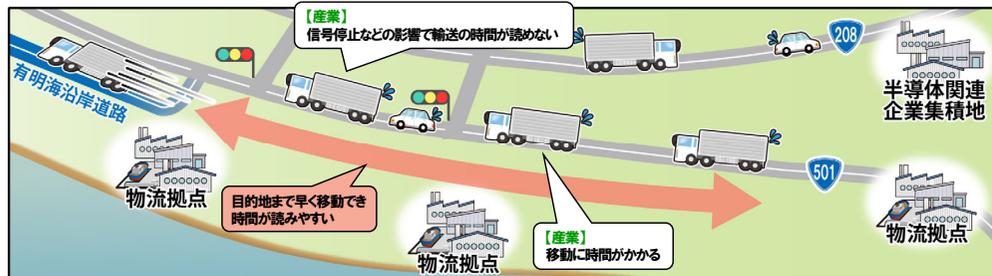
【観光】

- 7 有明海沿岸部の観光地間の移動時間が短く、サービス速度の高い道路ネットワークが構築され、観光地を多く回ることができ、周遊性が高まること



【産業】

- 5 沿線地域の産業拠点(長洲工業団地等)から熊本市方面の物流拠点(熊本港等)への移動時間が短いこと
- 6 既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点(三池港IC等)から半導体関連企業集積地(セミコンテクノパーク等)への移動時間が読めること



【防災】

- 8 災害時に国道208号や国道501号の代替路が確保されること
- 9 災害時(高潮等)に、広域的な救援・救護や避難行動が可能なこと



<ルート帯を検討するうえで重視すべき事項(道路整備による影響)>

- 10 生活環境(大気質・騒音等)への影響が小さいこと
- 11 自然環境(重要な動物の生息地、生態系等)への影響が小さいこと
- 12 景観(景観資源等)への影響が小さいこと
- 13 移転が必要となる家屋や工場、農地等への影響が小さいこと
- 14 沿道からの利用が便利なこと
- 15 施工中の現道交通や生活道路等への影響が小さいこと
- 16 段階的に開通でき、早期に整備効果が望めること
- 17 整備費用が安いこと

<インターチェンジの位置を検討するうえで重視すべき事項>

- 暮らし 18 集落に近接し、沿線地域内や熊本市方面へ早くかつ安全に移動できること
- 医療 19 集落に近接し、沿線地域内や熊本市内の医療施設への移動時間が短縮すること
- 産業 20 沿線地域内の産業・物流施設にアクセスしやすいこと
- 観光 21 観光資源・観光施設に近接して早く行けること
- 防災 22 災害時に安全かつ円滑にアクセスできること

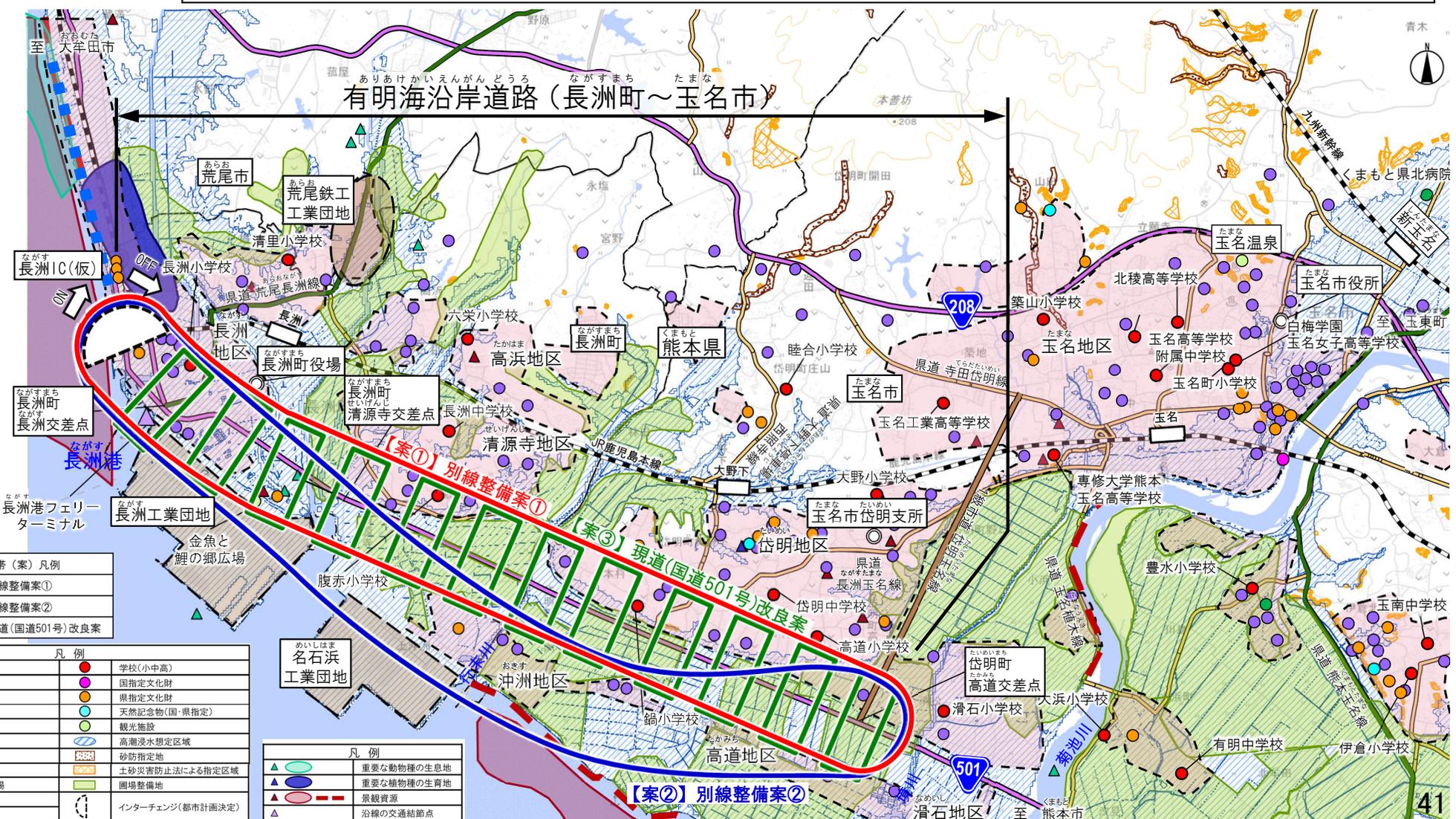


5-3. 意見聴取資料(案)

■住民アンケート(案)
②アンケート調査票

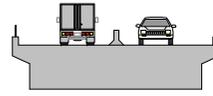
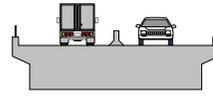
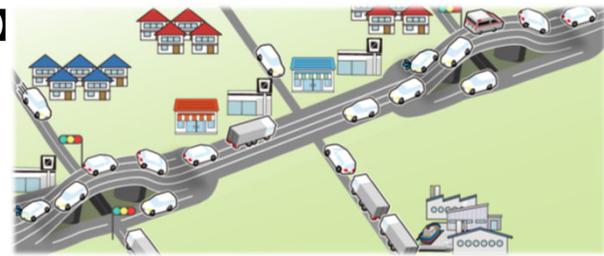
○各ルート帯案の立案趣旨や概要の説明

- 【案①】別線整備案①:住宅地への影響を可能な限り回避して全線別線の自動車専用道路で整備する案
- 【案②】別線整備案②:長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮し、工業団地側へ迂回して全線別線の自動車専用道路で整備する案
- 【案③】現道(国道501号)改良案:国道501号を4車線に拡幅し、信号交差点の立体化を行うとともに沿道利用に配慮した一般道路で整備する案



■住民アンケート(案)
②アンケート調査票

○各ルート帯案のポイントや道路構造の説明

	ルート帯案のポイント	ルート帯案の道路構造
案①	<ul style="list-style-type: none"> ・長洲地区、岱明地区等の住宅地を可能な限り回避して長洲IC(仮)～岱明町高道交差点を連絡する。 ・コントロールポイントを概ね回避しながら全線別線の自動車専用道路で整備する。 ・高潮浸水想定区域は高架構造により回避可能。 	<p>【断面図】</p>  <p>※道路構造は橋梁を想定</p>
案②	<ul style="list-style-type: none"> ・長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮して工業団地側へ迂回し、長洲IC(仮)～岱明町高道交差点を連絡する。 ・コントロールポイントを概ね回避しながら全線別線の自動車専用道路で整備する。 ・高潮浸水想定区域は高架構造により回避可能。 	<p>【断面図】</p>  <p>※道路構造は橋梁を想定</p>
案③	<ul style="list-style-type: none"> ・国道501号の長洲IC(仮)接続箇所～長洲町長洲交差点間と長洲町清源寺交差点～岱明町高道交差点間を4車線に拡幅する。 ・現道拡幅を基本とし、国道501号の長洲町長洲交差点～岱明町高道交差点間の信号交差点を立体化して整備する。 ・高潮浸水想定区域において、立体交差部は高架構造により回避可能であるが、立体交差部以外は現況と変わらない。 	<p>【断面図】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(橋梁部)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(土工部)</p>  </div> </div> <p>※道路構造は国道501号の拡幅を基本とし、信号交差点は橋梁構造で立体交差を想定</p> <p>【イメージ図】</p> 

5-3. 意見聴取資料(案)

◆アンケート調査(案)のイメージ

■住民アンケート(案) ②アンケート調査票

○各ルート帯案の比較表の説明

評価項目		【案①】別線整備案①	【案②】別線整備案②	【案③】現道(国道501号)改良案
項目	評価指標	住宅地への影響を可能な限り回避して全線別線の自動車専用道路で整備する案 延長 約8km 自動車専用道路タイプ (設計速度:80km/h)	長洲工業団地や名石浜工業団地へのアクセスに配慮し、工業団地側へ迂回して全線別線の自動車専用道路で整備する案 延長 約9km 自動車専用道路タイプ (設計速度:80km/h)	国道501号を4車線に拡幅し、信号交差点の立体化を行うとともに沿道利用に配慮した一般道路で整備する案 延長 約8km 一般道路タイプ (設計速度:60km/h)
	暮らし	① 熊本中心部※1から長洲町役場への所要時間 ・別線整備により、熊本中心部から長洲町役場への所要時間の短縮が図られる	・別線整備により、熊本中心部から長洲町役場への所要時間の短縮が図られる	・現道改良により混雑緩和や信号交差点が回避できるが、沿道からアクセスする車両を制限できないこと等により速度が低下するため、熊本中心部から長洲町役場への所要時間の短縮は、案①、案②より劣る
医療	② 現道の安全性 ・別線整備により、現道の通過交通が減少することにより、現道の安全性向上が見込まれる	・別線整備により、現道の通過交通が減少することにより、現道の安全性向上が見込まれる	・別線整備により、現道の通過交通が減少することにより、現道の安全性向上が見込まれる	・車線数の増加により、交通容量が拡大するため、現道の安全性向上が見込まれるが、生活交通と通過交通が混在するため、案①、案②より劣る
	③ 有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設※2への所要時間 ・別線整備により、有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設への所要時間の短縮が図られるが、案①より劣る	・別線整備により、有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設への所要時間の短縮が図られるが、案①より劣る	・別線整備により、有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設への所要時間の短縮が図られるが、案①より劣る	・現道改良により混雑緩和や信号交差点が回避できるが、沿道からアクセスする車両を制限できないこと等により速度が低下するため、有明広域行政事務組合消防本部管内から熊本市内の第三次救急医療施設への所要時間の短縮が図られるが、案①、案②より劣る
産業	④ 荒尾市役所・長洲町役場から玉名市内の第二次救急医療施設※3への走行性 ・別線整備により、現道の信号交差点を回避できるため、搬送時の加減速の頻度が減少し、走行性向上が見込まれる	・別線整備により、現道の信号交差点を回避できるため、搬送時の加減速の頻度が減少し、走行性向上が見込まれる	・別線整備により、現道の信号交差点を回避できるため、搬送時の加減速の頻度が減少し、走行性向上が見込まれる	・信号交差点の立体化により、現道の信号交差点を回避できるため、搬送時の加減速の頻度が減少し、走行性向上が見込まれるが、案①、案②より劣る
	⑤ 沿線地域の産業拠点※4から熊本市方面の物流拠点※5への所要時間 ・別線整備により、沿線地域の産業拠点から熊本市方面の物流拠点への所要時間の短縮が図られるが、案②より劣る	・別線整備により、沿線地域の産業拠点から熊本市方面の物流拠点への所要時間の短縮が図られるが、案②より劣る	・別線整備により、沿線地域の産業拠点から熊本市方面の物流拠点への所要時間の短縮が図られる	・現道改良により混雑緩和や信号交差点が回避できるが、沿道からアクセスする車両を制限できないこと等により速度が低下するため、沿線地域の産業拠点から熊本市方面の物流拠点への所要時間の短縮が図られるが、案①、案②より劣る
観光	⑥ 既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点※6から半導体関連企業集積地※7への定時性 ・別線整備により、生活交通と物流交通が分散されるとともに、現道の信号交差点を回避した自動車専用道路での移動が可能となるため、定時性が向上する	・別線整備により、生活交通と物流交通が分散されるとともに、現道の信号交差点を回避した自動車専用道路での移動が可能となるため、定時性が向上する	・別線整備により、生活交通と物流交通が分散されるとともに、現道の信号交差点を回避した自動車専用道路での移動が可能となるため、定時性が向上する	・信号交差点の立体化により、現道の信号交差点を回避できるが、生活交通と物流交通が混在するため、定時性は案①、案②より劣る
	⑦ 有明海沿岸部の観光周遊の促進 ・別線整備により、有明海沿岸部の観光地間の所要時間が短縮するとともに、自動車専用道路での整備により、サービス速度が高い道路ネットワークが確保されることで、高速性・定時性が向上し、観光周遊の促進が期待される	・別線整備により、有明海沿岸部の観光地間の所要時間が短縮するとともに、自動車専用道路での整備により、サービス速度が高い道路ネットワークが確保されることで、高速性・定時性が向上し、観光周遊の促進が期待される	・別線整備により、有明海沿岸部の観光地間の所要時間が短縮するとともに、自動車専用道路での整備により、サービス速度が高い道路ネットワークが確保されることで、高速性・定時性が向上し、観光周遊の促進が期待されるが、案①より劣る	・現道改良により混雑緩和や信号交差点が回避できるが、沿道からアクセスする車両を制限できないこと等により速度が低下するため、有明海沿岸部の観光地間の所要時間短縮は案①、案②より劣ることから、観光周遊の促進は案①、案②より期待できない
防災	⑧ 災害時に機能する代替路の確保 ・別線整備により、災害時に機能する代替路(高規格道路)が確保される	・別線整備により、災害時に機能する代替路(高規格道路)が確保される	・別線整備により、災害時に機能する代替路(高規格道路)が確保される	・現道利用のため代替路が確保されない
	⑨ 高潮浸水等に関する被災リスク ・別線整備のため、発災時(高潮等)に浸水する可能性が低く、広域的な救援・救護や避難行動が可能である	・別線整備のため、発災時(高潮等)に浸水する可能性が低く、広域的な救援・救護や避難行動が可能である	・別線整備のため、発災時(高潮等)に浸水する可能性が低く、広域的な救援・救護や避難行動が可能である	・現道利用のため、平面部では現況と同様に発災時(高潮等)に浸水する可能性が高く、広域的な救援・救護や避難行動ができない可能性がある
道路整備による影響	⑩ 生活環境※8 ・住宅地に近接するため、生活環境(大気質、騒音)に影響を与える可能性がある	・住宅地に近接するため、生活環境(大気質、騒音)に影響を与える可能性がある	・住宅地に近接するため、生活環境(大気質、騒音)に影響を与える可能性があり、影響の程度は案①・③より大きいと考えられる	・住宅地に近接するため、生活環境(大気質、騒音)に影響を与える可能性がある
	⑪ 自然環境※8 ・自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある	・自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある	・自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある	・自然環境を考慮すべき箇所を通過するため、自然環境に影響を与える可能性がある
	⑫ 景観※8 ・景観資源付近を通過するため、景観に影響を与える可能性がある	・景観資源付近を通過するため、景観に影響を与える可能性がある	・景観資源付近を通過するため、景観に影響を与える可能性がある	・景観資源付近を通過するため、景観に影響を与える可能性がある
	⑬ 集落等への影響 ・国道501号付近を通過し、住宅地を可能な限り回避して整備するため、家屋等への影響は小さい ・圃場整備された優良な農地を大きく斜交はしない	・国道501号付近を通過し、住宅地を可能な限り回避して整備するため、家屋等への影響は小さい ・圃場整備された優良な農地を大きく斜交はしない	・沿岸部の住宅地や工業団地付近を通過するため、沿岸部の家屋等や工場への影響は大きい ・圃場整備された優良な農地を大きく斜交する	・国道501号の現道改良であるが、信号交差点を立体化するため家屋等への影響は大きい ・圃場整備された優良な農地を大きく斜交はしない
	⑭ 沿道利用 ・沿道の住宅地・施設等からの利用はインターチェンジに限定される	・沿道の住宅地・施設等からの利用はインターチェンジに限定される	・沿道の住宅地・施設等からの利用はインターチェンジに限定される	・沿道の住宅地・施設等からのアクセス性は高い
	⑮ 施工中の影響 ・現道交通への影響は案②より大きい ・施工箇所への出入りは主に国道501号を活用するため、生活道路への影響は小さい	・現道交通への影響は案②より大きい ・施工箇所への出入りは主に国道501号を活用するため、生活道路への影響は小さい	・現道交通への影響は小さい ・施工箇所への出入りは主に県道や市道等を活用するため、生活道路への影響が大きい	・現道交通への影響は案②より大きい ・施工箇所への出入りは主に国道501号を活用するため、生活道路への影響は小さい
	⑯ 段階的な効果の発現 ・中間にインターチェンジを設置する場合は、インターチェンジ間での部分的な開通が可能となり段階的に効果発現が見込まれる	・中間にインターチェンジを設置する場合は、インターチェンジ間での部分的な開通が可能となり段階的に効果発現が見込まれる	・中間にインターチェンジを設置する場合は、インターチェンジ間での部分的な開通が可能となり段階的に効果発現が見込まれる	・現道改良のため、開通したところから効果発現が見込まれる
⑰ コスト ・整備に要する費用	約1,600～約1,800億円	約1,700～約1,900億円	約1,500～約1,700億円	

※1…熊本中心部:熊本県庁

※2…熊本市内の第三次救急医療施設:熊本医療センター

※3…玉名市内の第二次救急医療施設:くまもと県北病院

※4…沿線地域の産業拠点:長洲工業団地

※5…熊本市方面の物流拠点:熊本港

※6…既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点:三池港IC

※7…半導体関連企業集積地:セミコンテクノパーク

※8…自動車の走行や道路の存在に伴い影響を及ぼす可能性のある事項を整理

5-3. 意見聴取資料(案)

■住民アンケート(案)

③返信用はがき

(表 面)



料金受取人郵便
熊本北局承認
〇〇〇〇

差出有効期間
令和●年●月●日まで
(切手不要)

8	6	1	8	0	2	9
---	---	---	---	---	---	---

熊本県熊本市東区西原1丁目12番地1号
国土交通省 九州地方整備局
熊本河川国道事務所
有明海沿岸道路(長洲町~玉名市)
計画段階評価 事務局 行



ID **PW**

◆あなたご自身の事について

【記入または該当する番号に1つだけ○をつけてください】

住所 ①荒尾市 ②長洲町 ③玉名市 ④玉東町
⑤その他 () 都道府県 () 市区町村

性別 ①男性 ②女性 年齢 ①10代 ②20代 ③30代 ④40代
③その他 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

問1 普段、国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)をどの程度利用していますか？
(該当する箇所1つだけ○をつけてください)

1. ほぼ毎日(週4~7回) 2. 週に数回程度(週2~3回)
3. 月に数回程度(週1回以下) 4. ほとんど利用しない
5. 利用したことがない

問2 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)を通行する際の主な移動手段は何ですか？
(該当する箇所1つだけ○をつけてください)

1. 自動車 2. 公共交通(バス、タクシー) 3. バイク
4. 自転車 5. 徒歩

問3 国道208号(荒尾~玉名間)・国道501号(長洲~玉名間)を通行する際の目的として、最も多い目的は何ですか？
(該当する箇所1つだけ○をつけてください)

1. 通勤・通学 2. 仕事(営業・商談・運送など)
3. 私用(買物・食事・通院など)
4. その他()

⇒裏面に続きます

(裏 面)

問4 ルート帯やインターチェンジの位置を検討するうえで「重視すべき事項」について5段階で①~⑤のそれぞれ該当する箇所1つだけ○をつけてください。

	重視すべき事項	特 重 視 す べ き	や や 重 視 す べ き	ど ち ら も い れ ず	あ ま り 重 視 す べ き な い	重 視 す べ き な い
問4-1 ルート帯について						
暮らし	① 熊本中心部から沿線地域へ早く移動できること					
	② 国道208号や国道501号の通過交通が減少し、安全に通行できること					
医療	③ 沿線地域から熊本市内の三次医療施設へ早く搬送できること					
	④ 沿線地域の二次医療施設への救急搬送時に信号交差点が回避できるなど、走行性が高いこと					
産業	⑤ 沿線地域の産業拠点(長洲工業団地等)から熊本市方面の物流拠点(熊本港等)への移動時間が短いこと					
	⑥ 既開通区間の有明海沿岸道路沿線地域の物流拠点(三池港IC等)から半導体関連企業集積地(セミコンテクノパーク等)への移動時間が短くなること					
観光	⑦ 有明海沿岸部の観光地間の移動時間が短く、サービス速度の高い道路ネットワークが構築され、観光地を多く回ることができ、周遊性が高まること					
	⑧ 災害時に国道208号や国道501号の代替路が確保されること					
防災	⑨ 災害時(高潮等)に、広域的な救援・救護や避難行動が可能なこと					
	⑩ 生活環境(大気質・騒音等)への影響が小さいこと					
道路整備による影響	⑪ 自然環境(重要な動物の生息地、生態系等)への影響が小さいこと					
	⑫ 景観(景観資源等)への影響が小さいこと					
	⑬ 移転が必要となる家屋や工場、農地等への影響が小さいこと					
	⑭ 沿道からの利用が便利なこと					
	⑮ 施工中の現道交通や生活道路等への影響が小さいこと					
	⑯ 段階的に開通でき、早期に整備効果が望めること					
	⑰ 整備費用が安いこと					
問4-2 案①、案②におけるインターチェンジの位置について						
⑱ 集落に近接し、沿線地域内や熊本市方面へ早くかつ安全に移動できること						
⑲ 集落に近接し、沿線地域内や熊本市内の医療施設への移動時間が短縮すること						
⑳ 沿線地域内の産業・物流施設にアクセスしやすいこと						
㉑ 観光資源・観光施設に近接して早く行けること						
㉒ 災害時に安全かつ円滑にアクセスできること						
問5 あなたが、上記事項を重視すべきと思う理由や、上記以外で重視すべきと思うことがあればご自由にお書きください。(自由回答)						
意見の内容 【複数選択可】	<p>1. ルート帯</p> <p>2. インターチェンジ</p> <p>3. その他</p>					